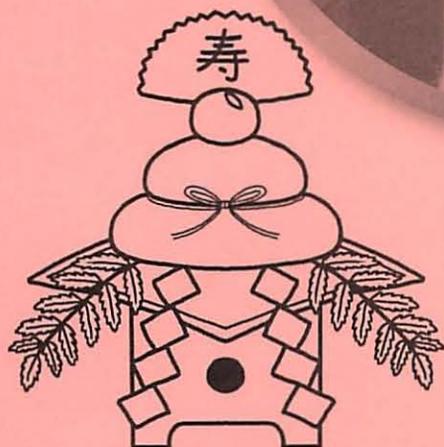


関西ハーモニカ連盟会報

ハモニ

Harmony



206
2016年1月

ドレミちゃん
©関西ハーモニカ連盟 2011

関西ハーモニカ連盟 組織 2015年11月16日現在

常任理事

会長 仲村 眞 〒558-0054 大阪市住吉区帝塚山東 1-7-15 フォルム帝塚山 309号
TEL 06-6674-0152 FAX も同じ

理事長 吹上晴彦 〒602-8488 京都市上京区真倉町 757-107
TEL 075-411-1531 FAX も同じ

副理事長兼事業部長 梁木 進 〒599-8116 堺市東区野尻町 192-20
TEL 072-284-8808 FAX 072-286-4890

事業部長補佐 常任理事 (以下役職名省略) 岩本洋之、内田常雄、金丸寿夫、喜多創平
坂田利雄、竹本雅英、保理江元子

副理事長兼事務局長 村上博昭 〒630-0141 生駒市ひかりが丘 1-13-20
TEL 0743-79-9559 FAX も同じ

事務局長補佐 角野まゆみ

編集局長 もり・けん 〒594-0041 和泉市いぶき野 4-1-4-209
TEL 0725-57-7235 FAX 06-6353-1393 (会報の原稿は会報編集室まで)

連盟会報編集室 (会報の原稿の送付先、会報誌に関する問い合わせ等) もり・けん、浅井瀧子

harmonica@cardandmedia.co.jp 当本
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F H・U・N企画内
TEL 06-6352-8005 FAX 06-6353-1393

編集局長補佐 田口幸輝

研修部長 小林由美子 〒662-0046 西宮市千歳町 7-42
TEL 0798-22-1844 FAX も同じ

研修部長補佐 浅井瀧子、住田陽子、永野富康、西本豪介、丸山茂生

組織部長 梅田恒弘 〒611-0021 宇治市宇治塔川 3-11
TEL 0774-21-2373 FAX 0774-39-5506

組織部長補佐 松岡郁子、渡辺晃志

会計部長 柴田正之 〒654-0013 神戸市須磨区大手町 5-3-1
TEL 078-734-5157 FAX も同じ

会計部長補佐 新山ミツ子

理事 (五十音順) 浅田道一、浅見満夫、新井尚子、飯塚 昭、稲垣裕子、井上純一、上垣博子、小川未佐子、尾崎雄三、小野浩子、金谷輝夫、鐘ヶ江義行、木ノ山洋子、木原 淳、齐藤正勝、佐藤 長、園 真佳、高阪他美子、高山美千代、竹内寿子、谷 正雄、谷口昌子、辻田鑑三、辻部暁子、戸田秀徳、富久鉄男、仲井治夫、中谷 晃、中西富佐男、中村あけみ、野村俊夫、羽原伸示、林 和子、林 一義、原田和春、原田忠雄、福島隆志、藤本 勇、藤原延之、松川義明、松本千佳子、道下雅之、光野利一郎、山口昌代、和谷篤樹、渡邊義明 46人

会計監査 松井千春

常任顧問 (五十音順) 大石喜一郎、岡谷秀喜、後藤貞男、笹山恵司、田中祥雄、寺村安雄
村上浩一、吉村則次 8人

顧問 (五十音順) 岡村貞彦、楠 陽児、西田幸司、村田 潤、渡辺 昇 5人

特別顧問 (五十音順) 甲賀一宏、斎藤寿孝、十河陽一、徳永延生、森本恵夫、和谷泰扶 6人

関西ハーモニカ連盟 ホームページ <http://www.glayva.net/kansai.htm>

入会のご案内 組織部長

入会金：1000円 (団体は1団体1律1000円)

年会費 (1月から12月)：

個人会員 5000円、地域外個人会員 5000円、準会員 (30歳未満の方) 1000円

団体会員 (5名以上の団体で1名につき) 1000円、賛助会員 10000円

郵便振替口座：00950-6-115527、加入者名：関西ハーモニカ連盟、通信欄に「入会申し込み」と記入してください。

◎入会申込書は必ず組織部へお送り下さい。

ハーモニカが好きなら、吹く方、吹かない方、上手な方、下手な方、上手になりたい方、ニュースだけほしい方等、どなたでも入会できます。



目次

関西ハーモニカ連盟会報 ハーモニー 第206号 (2016年1月号)

発行部数 600 毎年 4、7、10、1月に発行 (送付はそれぞれ前月中下旬)

表紙写真は、岡本幸子さんのひ孫の ここのちゃんです。裏表紙の写真は野村とも子さんの孫の寺村悠生君と妹の彩雪さんです。

2016年度「定時総会」招集のご案内	事務局 村上 博昭	2
組織部・会計部からのお願い	組織部・会計部	3
関西ハーモニカ連盟への入会のご案内	組織部	4
個人会員・準会員・賛助会員 入会申込書	組織部	5
団体・団体会員 申込書(新規・継続)	組織部	6
ハーモニカ教室及び団体(講師順)の調査用紙	組織部	7
第11回西日本ハーモニカコンテスト募集	事業部長 梁木 進	8
「第26回関西ハーモニカ祭り」京都テルサホールで開催	事業部長 梁木 進	10
2015年第7、8回常任理事会実施報告	事務局 角野まゆみ	11
2016年度研修会へのお誘い	研修部長 小林由美子	12
2015年度第3回研修会報告	研修部 永野 富康	14
ハーモニカカレンダー	編集部	16
第2回ハーモニカ演奏基礎特別講座の開催と入会のご案内について	村上 博昭	20
関西ハーモニカ・ポップス合奏団解散について	合奏団会長 村上 浩一	21
関西ハーモニカ・ポップス合奏団 第40回定期演奏会開催さる	後藤 貞男	21
教室便り ハーモニカサロン御影	代表 松原 浩司	22
教室便り わかくさハーモニカ会	代表 吉田 文昭	23
教室便り コープカルチャー塚口	代表 山本 博子	24
教室便り もり・けん甲子園教室 KOSHIENS	竹内 寿子	25
教室便り 宇治ハーモニカサークル・セドナ	代表 高木 宏之	26
教室便り 西神戸ドリームブリッジハーモニー	代表 藤原 延之	27
教室便り 奈良ウエルネスハーモニカ倶楽部	代表 高山美千代	28
垂水ハーモニカ友の会 第11回の発表会を終えて	代表 渋谷 晴夫	29
わかくさハーモニカ会ボランティア活動報告	船津 主悦	30
ハモニ館 第8回夏季宿泊研修会(2015年8月2日~3日)	福田 徹士	31
30歳男性カルテットここにあり!!	くわんかカルテット リーダー 山本 龍	33
ハーモニカをポケットに、宇治~佐多岬1400km走破	木原 淳	34
ハーモニカの情報をとりましょう	吉村 則次	36
ザ・フーさんを迎えてのハーモニカ・アンサンブルの研修会を終えて	和田 惟男	37
ハーモニカが上達するための大切なこと(61)	池田 輝樹	38
マイナーハーモニカにおける変化音対応	常任顧問 大石喜一郎	39
吸ってドが出る教育楽器 ハーモニカはいい楽器だ	吉村 則次	40
南里沙さん ラジオにテレビにコンサートに大活躍 NHKラジオで50分も	吉村 則次	42
南里沙がサントリーホールでニュー・シネマ・パラダイス等5曲も	吉村 則次	43
温故知新「Stein Song」「La Paloma」	寺村 安雄	44
H企画 ハーモニカフリースタイルコンサート	梁木 進	46
村上浩一さん91歳のハーモニカ奏者として朝日テレビに15分出演	吉村 則次	46
ハーモニカ川柳	吉村 則次	47
編集局より	編集局 浅井 瀧子	47
団体会員新規入会者	組織部	47
編集後記	編集局長 もり・けん	48

関西ハーモニカ連盟会員各位

関西ハーモニカ連盟

2016年度『定時総会』招集のご案内

関西ハーモニカ連盟

理事長 吹上 晴彦

担当 事務局長 村上博昭

下記の通り、当連盟2016年度定時総会を開催しますから、ご出席いただきますよう ご案内申し上げます。

- 1、日 時 定時総会 2016年2月11日(木曜日・建国記念の日) 午後3時より
 - 2、場 所 大阪市西区江戸堀1-15-30 北京料理 徐園
電話 06-6448-5263
 - 3、議 題
 - ①2015年度事業報告の件
新春コンサート、関西ハーモニカ祭り、研修会等
 - ②2015年度収支決算報告書承認の件
 - ③会長・理事(全員)・会計監査改選の件
 - ④2016年度事業計画承認の件
西日本ハーモニカコンテスト、関西ハーモニカ祭り、合宿交流会、研修会等
 - ⑤2016年度予算案承認の件
- ◎ 総会に欠席の方で特に異議の申し出のない人は、一切を理事長に委任したものとみなします。
◎ 団体会員は、原則として「団体会員代表者」の出席を御願います。
◎ 総会終了後、同所で交流懇親会(午後5時ごろの予定)を実施します。
懇親会 会費 5,000円
(所定の年会費及び懇親会費用振込み用紙にてお支払願います。)
- ◎ 出欠は、同封のハガキにて、12月末日までにご返送ください。



- ・地下鉄四つ橋線肥後橋駅
2番出口より徒歩1分
- ・京阪電車 中之島線渡辺橋
7番出口より徒歩5分

* 御願

年会費の支払は 当会報に同封しております所定の振込み用紙にて振込み期日までに送金願います。(現金でのお支払は ありません)

振込み忘れて退会扱いトラブルにならないようご協力御願いたします。

やむを得ない事情により 当会を退会されるかたは、同封のハガキにてその旨連絡を御願いたします。

* 2016(平成28)年入会として申し込まれて すでに 28年度会費を納入済みの方及び 特別顧問の方は 同封の振込用紙を無視してください。

組織部・会計部からのお願い

新年度を迎えるにあたり、次の5点についてご協力をお願いいたします。

1. 「ハーモニカ教室および団体」調査

3年毎に改定して関西ハーモニカ連盟のホームページに掲載しています。

掲載ご希望の方は、次のいずれかの方法でお申し込みください。①「ハーモニー」2016年1月号に同封の用紙にご記入の上、組織部へ郵送する。②連盟ホームページに載っている同様式の表に入力し、組織部：梅田恒弘宛に送信する。

メール：umeda-tsunehiro@kdt.biglobe.ne.jp

◎締切：2016年1月31日厳守

掲載は当連盟の会員（個人または団体）が主宰する教室および団体に限ります。

郵送の場合、記入は楷書で、特に数字は判り易く願います。

なお、FAXは読み難い場合がありますので郵送で願います。

2. 「個人会員・準会員・賛助会員 登録（継続）」

・継続者は「ハーモニー」1月号に同封の葉書の継続に○をつけてください。

・新年度会費（個人：5,000円、準会員：1,000円、賛助会員：1団体当たり10,000円）を2月末日までに会計部へお振り込みください。

万一期日までに未納の時は、連盟規約第5条-6（会員資格の喪失）③により不本意ながら退会扱いになりますのでご注意ください。

3. 「個人会員登録・準会員・賛助会員 登録（新規入会）」

・後ろの頁の「《個人会員》《準会員》《賛助会員》申込書」をA4判に拡大コピーし必要事項をご記入の上、必ず組織部へご送付ください。

なお、入会金（1,000円）と年会費（個人：5,000円、準会員：1,000円、賛助会員：1団体当たり10,000円）は会計部へお振り込みください。

4. 「団体・団体会員 登録（継続）」

・「団体会員」は前年度からの継続者をも含めて年度毎に登録しなければなりません。

後ろの頁の「《団体・団体会員》（新規・継続）申込書」をA4判に拡大コピーし必要事項をご記入の上、1月31日までに必ず組織部へご送付ください。

なお、年会費（団体会員1人につき1,000円）は2月末日までに会計部へお振り込みください。

5. 「団体・団体会員 登録（新規入会）」

・後ろの頁の「《団体・団体会員》（新規・継続）申込書」をA4判に拡大コピーし必要事項をご記入の上、必ず組織部へご送付ください。

なお、入会金（団体新規登録時のみ1,000円）と年会費（団体会員1人につき1,000円）は会計部へお振り込みください。

（組織部）

「個人会員」「準会員」「賛助会員」「団体・団体会員」申込書の送り先

〒611-0021 宇治市宇治塔川3-11

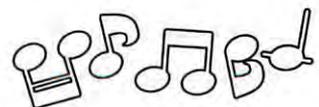
梅田 恒弘

（会計部）

「入会金」「年会費」の振込先

振替口座 番号 00950-6-115527

名 義 関西ハーモニカ連盟



関西ハーモニカ連盟の入会のご案内

組織部

《ハーモニカにご関心のある方ならだれでもいつでも入会できます。》

関西ハーモニカ連盟の主な活動

- ・ハーモニカコンサート(ハモ祭り)の開催
- ・ハーモニカコンテストの開催
- ・ハーモニカ情報を満載した会報「ハーモニー」を年4回(1.4.7.10月)発行
- ・懇親会・研修会・研究会・合宿・交流会等の開催

《入会金と年会費》

- 入会金 (個人・準会員)1,000円
 " (団体)1団体一律に初回のみ 1,000円
 年会費 (個人会員) 5,000円
 " (準会員) 1,000円 若手育成のため30歳未満の方に正会員並みの待遇をします。
 " (団体会員)1名当たり 1,000円
 " (賛助会員)1団体当たり 10,000円

《入会方法》

- ・会報「ハーモニー」2016年1月号に掲載の入会申込書をA4判に拡大コピーして所定事項を記入し、入会金および会費の振込証(コピー)を添付してお申込みください。
- ・団体は5人以上でご加入ください。(個人会員・準会員の重複加入も認める。)
- ・会員名簿には、団体については「団体名」「代表者名」「住所」「電話番号」「会員の氏名」「人数」を公開します。

《入会申込書送付先》(FAX,E-mailでも可)

〒611-0021 京都府宇治市宇治塔川3-11 梅田恒弘

Tel 0774-21-2373

Fax 0774-39-5506

E-mail: umeda-tsunehiro@kdt.biglobe.ne.jp

《入会金・年会費送金先》

下記の口座へ郵便振込みで送金をお願いします。

振替口座 番号 00950-6-115527、 名義 関西ハーモニカ連盟

会計部長 柴田正之 Tel/Fax 078-734-5157

組織部長 梅田恒弘 Tel 0774-21-2373
 Fax 0774-39-5506

関西ハーモニカ連盟

会長 仲村 眞 殿
理事長 吹上 晴彦 殿

《個人会員》《準会員》《賛助会員》 入会申込書

(上記、申込したい会員を○で囲む)

年 月 日

氏名 (ふりがな)			(性別)	男	女
			準会員の方は年齢	歳	
住所 (ふりがな)	〒 ー				
	府・県		郡・市		町・村
電話・FAX	- -		FAX	- -	
携帯	- -				
e-mail					
ホームページ					
《非公開事項》	番地・電話番号の公開を		①認める	②認めない	
ご入会の動機					
ご紹介者					
生年月日	T. S. H		年	月	日生 (ハーモニカ経験年数) 年
加入教室・演奏団体	複音 クロマチック 10本-ルズ 合奏ハーモニカ (
主にご使用のハーモニカ	全日本ハーモニカ連盟、日本ハーモニカ芸術協会、F I H、N H C、				
加入他団体名(○を)	ハーモニカ振興会、その他()				
(入会金・年会費 振込証のコピー) 貼 付			(連盟への期待・要望など)		

組織部

関西ハーマニカ連盟 会長 仲村 眞 殿
 理事長 吹上 晴彦 殿

《団体・団体会員》 申 込 書 (新規・継続) 年 月 日
 (新規か継続かを○で囲む)

団体名	(ふりがな)		
代表者名	(ふりがな)	性別 男 女	代表者は 個人会員 団体会員 準会員
住所	〒 — — 府県		
電話・FAX	— —	FAX	
携帯・Email	— —	E-mail	

振込金額	入会金(初回のみ) 1,000円 / 年会費 円 / 合計 円		
団体人数	人		
(ふりがな) 会員氏名			
	(欄が 足りなければ 別紙へ)		

第11回西日本ハーモニカコンテスト募集

事業部長 梁木 進

名称 第11回 西日本ハーモニカコンテスト募集要項(詳細)

実施日 2016年8月11日(木・祝日)

開始時刻 Am 10:30 開場 11:00 開演

主催 関西ハーモニカ連盟

会場名 サンスクエア堺(400席)

住所 大阪府堺市堺区田出井町2番1号
TEL:072-222-3561

最寄り駅 JR 堺市駅 徒歩5分

部門 及び 参加料

Iジュニア・ソロ

4,000円(連盟会員 3,000円)

IIジュニア・アンサンブル

8,000円(一人でも連盟会員が居れば
6,000円)

IIIクロマチック・ソロ(クラシック)

8,000円(連盟会員 5,000円)

IVクロマチック・ソロ(ジャズ・ポピュ
ラー)

8,000円(連盟会員 5,000円)

V複音ソロ(無伴奏)

8,000円(連盟会員 5,000円)

VIデュエット

14,000円(一人でも連盟会員が居れば
10,000円)

VII小アンサンブル(3名以上6名以下)

20,000円(一人でも連盟会員が居れば
15,000円)

VIII大アンサンブル(7名以上、指揮者含
まない)

25,000円(一人でも連盟会員が居れば
20,000円)

※大アンサンブル以外は指揮者不可。

関西ハーモニカ連盟会員は上記()内の
金額を振り込んで下さい。

演奏時間 8分以内

賞 等

1、決勝ライブに残った出演者全員に表彰状を授与します。

3位までの上位入賞者にはトロフィーを授与します。

2、ソロ部門の一位入賞した者(一位不在の場合は第二位)には、開催年度の関西ハーモニカ祭りの「コンテスト優勝者コーナー」で演奏していただきます。

参加資格・選考方法等

1、西日本(滋賀、京都、奈良、大阪、兵庫、和歌山、中国、四国、九州、沖縄)に居住する方、会員、非会員問わない。

2、西日本地域以外(中部、北陸、関東、東北～北海道)の方でも関西ハーモニカ連盟の会員に加入をすれば参加できます。

3、過去に一位に入賞したアンサンブルでもメンバーが1/3以上入れ替わっていれば同じ部門に出場できます。

3、すべての部門に録音試聴による事前審査(予選)があります。出演者は申し込み用紙に曲名等記入し、録音された音源(テープ、MD、CD)と出演料を期限内に送って下さい。6月中旬頃に結果をお知らせ致します。

予選通過者のみ決勝ライブに出演することができます。落選された人には審査の先生方のコメントと決勝ライブの入場券が送られます。

出演者は連盟の会報「ハーモニー」また 関西ハーモニカ連盟の「ホームページ」にて詳細をお知らせいたします。

決勝ライブの演奏順序は、事前に実行委員会で、公正な抽選により決定します。氏名、出場順序等は連盟のホームページにて公開します。

審査員(順不同)

水野 隆元 FIH, アジア大会、世界大会すべての大会で複音ソロ1位、芸術協会師範
小林由美子 当連盟研修部長(大阪音楽大学付)

属音楽院講師ハーモニカ・器楽指導者)

- 斎藤 寿孝 当連盟特別顧問 (プロ・ハーモニカ奏者)
 十河 陽一 作曲家、当連盟特別顧問
 徳永 延生 当連盟特別顧問 (プロ・ハーモニカ奏者)
 和谷 泰扶 当連盟特別顧問 (プロ・ハーモニカ奏者)

審査評価の配分の目安

音楽性：40% 技巧：30%
 難易度：20% マナー：10%

申込方法

公平を期すため、下記以外は無効とします。申込期間2016年4月01日～4月30日まで入金且つ申込書、音源到着をもって有効とする。期限前は有効とするが期限後の申し込みは無効とする。申込書、録音した音源(テープ、MD、CD)は梁木 進に送り、出演料を直接会計に振り込む事
 申込書、音源送り先：599-8116 大阪府堺市東区野尻町179-32 梁木 進
 出演料の振り込み：郵便振替口座 00910-3-217292 口座名 柴田 正之(シバタマユキ)

伴奏、使用楽器等の要件

ソロ及びデュエット

伴奏の楽器は、ピアノ、ギター、打楽器、バンド等構成は自由です。また、生楽器による伴奏のほか、MD又はCDに録音された伴奏を使うことができます。伴奏用。MD、CDは決勝ライブの1ヶ月前に提出してください。

小アンサンブルと大アンサンブルの編成はハーモニカ以外の楽器やパーカッションを入れることができます。但しハーモニカは全体の80%以上である事。

設備(拡声装置等)

ホールは本格的な音楽ホールです(400席)が

全部門にマイクロホンの使用が出来ます。

バス、コードハーモニカにもDI boxを用意します。

伴奏楽器として、ピアノのみ用意します。

譜面台10本、マイク10本、楽器置き台1個を準備します。

足の不自由な方には椅子を準備します。

控え室とリハーサル室を用意します。

リハーサル用のピアノも準備します。

練習時刻は主催者が調整します。

その他

主催者が準備する設備、その位置などに関しては、公平を期するため個別の要望を聞き入れることはできません。

注意

予選の録音音源は加工したり、極度のリバーブをかけたりすると減点になりますので気をつけて下さい。なお録音音源は返却しません。決勝ライブには予選通過になった曲で吹いて下さい。変更は認められません。

その他

この応募要領に関し疑問等がありましたらお問い合わせ下さい、実行委員会で決定し、通知いたします。

問合せ先(郵便又はFAXに限ります)

梁木 進(事業部長) 〒599-8116 堺市東区野尻町192-20 FAX 072-286-4890

メール su.hariki@glayva.net

申し込み内容

①参加部門			③参加料金	円
②演奏者氏名(アンサンブル名)			④人数	名
住所			電話	
曲名			作曲者	
備考欄			編曲者	

「第26回関西ハーモニカ祭り」京都テルサホールで開催 138組が成果発表 — 2015年10月3～4日

事業部長 梁木 進

第26回関西ハーモニカ祭りは京都府民総合交流プラザ「京都テルサホール」にて二日間にわたり開催されました。昨年の第25回は「なら100年会館」で開催され、二日目の発表は台風のため中止になりましたが、今回は二日間とも秋晴れの好天にめぐまれました。

テルサホールは4年前に一度ハモ祭りを行った馴染みのある場所であり、今回10月3日(土)にはソロ31組、アンサンブル36組。10月4日(日)にはソロ26組、アンサンブル45組を数え、二日間の延べ出演者数は874人に及びました。関西ハーモニカ連盟の会員の大多数の参加を得た事は喜ばしい事でした。

二日間事故も無く、時間的にも当初の予定通り終える事が出来ました。素晴らしい司会をして下さった小森弥生、和谷奈津の御二方、ならびに裏方スタッフのご努力の結果と感謝しなければなりません。

私の個人的な感想ではありますが参加人数の割に会場で演奏を聞く人が少なく演奏者には大変気の毒に思いました。「多くの観客が居れば居

るほど良い演奏が出来る」と確信しています。観客からの拍手や激励を頂いて「また頑張ろう」と思えてこそ「成果発表会」としての意義があるので、お互いに演奏を聴き合って交流を深めたいものです。

ハーモニカ祭りは演奏する者にも聴く者にも楽しく意義のある行事として今後も末永く開催していきます。会員の皆さんのご希望も採り入れていきたいと思っておりますので暖かいご意見をお寄せ下さい。

お知らせ

1) ハーモニカの忘れ物がありました。プレミアム21 CとC#の2本です。(リハーサル室のテレビの横にあったとの事です。吹き穴のドの音に白いマーク有り。)

心当たりの方は梁木に連絡下さい。

2) 関西ハーモニカ連盟のホームページに第26回ハーモニカ祭りの演奏をアップしてあります。自分たちの演奏や聞き逃した曲をお聴きください。



2015年 第7、8回 常任理事会実施報告

角野まゆみ

第7回 常任理事会実施報告

- 日時 2015年9月28日(月)午後6時～8時まで
- 場所 愛日会館
- 議題 (1)ハモ祭りについて 役割分担など
(2)①編集局 来期より広報担当を置くことについて
②組織部 会員動向について
③研修部 11月29日(日)
講師 小林由美子
④事業部 合宿交流会について
西日本コンテストについて
⑤連盟40周年記念事業について

第8回 常任理事会実施報告

- 日時 2015年11月16日(月)午後6時～8時まで
- 場所 ふんふんさろん
- 議題 ①当連盟運営について
体制・制度など
②第11回西日本ハーモニカコンテスト
について 実行委員会発足など
③合宿研修・懇親会について
④その他・編集局・組織部・研修部



2016 年度 研修会へのお誘い

研修部長 小林由美子

2016 年 研修会予定

場 所：愛日会館 大阪市中央区本町 4-7-11

電話 06 - 6264 - 4100

研修時間：毎回 14:00-16:30

参加費：会員 1,000 円 非会員 2,000 円

当日、会場にてお支払い下さい。

人 数：70 名（先着順 予約が必要です）

申 込 先：丸山茂生 TEL・FAX072(793)7164

第 1 回 6 月 26 日

・講 師：吹上晴彦（関西ハーモニカ連盟理事長）

・テーマ：佐藤秀廊作品集より、荒城の月（幻想
的変奏曲）の演奏について

・お持ちいただくハーモニカ

Am, Gm, C, C#

当日公開レッスン希望者を 3-5 名募集します。

*第 2 回 8 月 21 日(日)・第 3 回 10 月 16 日(日)

講師は素晴らしい方々を予定し、依頼中です。

*来年度は合宿交流会があるので、3 回を予定し
ています。



地下鉄本町駅下車 5 分

関西ハーモニカ連盟 研修会申込書（個人）

研修部

（会員ナンバー）

（氏 名）

（連絡先電話）

（ ）

ご希望の回を○で囲んでください。（一度に複数回申込み可能です）

（第 1 回 第 2 回 第 3 回）研修会に参加する。

記

* 申込&問い合わせ先 TEL・FAX 072(793)7164 研修部 丸山茂生

* 定員を超えた場合にはお断りすることになりますので、早目にお申し込み願います。

* 当日のキャンセルについては運営費の関係により、会費をいただきますのでご了承願います。

関西ハーモニカ連盟 研修会申込書 (団体)

研修部

(団体番号) _____ (教室：サークル名) _____

((代表者名) _____ (連絡先電話) _____

ご希望の回を○で囲んでください。(一度に複数回申込み可能です)

(第1回 第2回 第3回) 研修会に参加する。

(団体会員氏名欄)	参加者計	人

記

*申込&問い合わせ先 FAX・TEL 072(793)7164 研修部 丸山茂生

*定員を超えた場合にはお断りすることになりますので、早目にお申し込み願います。

*当日のキャンセルについては運営費の関係により、会費をいただきますのでご了承願います。

2015年度 第3回研修会報告

研修部 永野 富康

9月最後の日曜 27日の午後、雨上がりの本町オフィス街は、ひっそりとしていました。定刻、いつもの通り吹上連盟理事長の挨拶で始まりましたが、小林研修部長は急な発熱とのことで残念ながら欠席でした。参加者は他の行事と重なったため、いつもよりやや少なく41名。

今回の研修会はいつもの技術上の講習ではなく、ハーモニカで社会活動をしておられる、当連盟のもり・けん編集局長にお出で頂きました。

“ハーモニー”の編集局長という身近な存在ながら、そのご活躍ぶりをご存知の方はさほど多くないのではと推察いたします。ハーモニー 205号の最終ページに自己紹介をされていますので、詳しくはそちらをご覧ください。

さて、あごひげを蓄えた優しい風貌の持ち主が熱く語られたのは、我が国の未来を託す幼児への大切な教育についてでした。以下、講演より要約しました。

生い立ちについて：故吉森正隆氏を父に、歌の大好きな母との間に生まれ、家ではハーモニカはもちろん、木琴・鈴・タマリ・笛等々に囲まれました。母と祖母の二人がいろいろな童謡を歌って聞かせてくれました。また幼稚園でもいろいろな場面で童謡を歌ってくれました。この意味は優しい心を育てて貰ったということでしょう。

最新の学説によれば、子どもの大脳は誕生時にすでに完成度が50%、4～6歳児で80～90%、7～12歳児で90～100%の完成度と言われている。

以前の日本では胎教が大事と言われて、誕生前からいろいろな童謡を、母や祖母が歌ったりしたものです。それで日本の文化を伝えていた。最近はどうでしょう、未来を考えれば考え直さないといけないのではないのでしょうか。

モンゴルのこと：ここ20年間で45回モンゴル

国を訪ねています。それは自然に沿うように生きる遊牧の暮らしに学ぶところが多いからです。毎朝子どもが起きると川へ水を汲みにいきます。歩いて10分もかかるのです。ある時、なぜもっと川に近い所に家を建てないのか聞いたところ、“ここでは雨が少なく川の水はいきものすべてにとって貴重。だから人間が独占しない。自然にそっと沿いなさいとの先人の教えに従っています”と。

家は、モンゴル語でゲルといいます。組み立て2時間、分解1時間。家具はベッドとストーブ、他には目立った家具はない。移動しなければならないからです。

次いで、モンゴルの民謡 ツァガンサル（白い月＝お正月）とアラディン ソロゴディー（初等学校の卒業式に歌われる）の2曲を個性と和音豊かなハーモニカ演奏で聞かせていただき、また先生の伴奏で日本の童謡を四季にそって13曲、会場一体となって歌い、童謡の世界に引き込まれました。

最後にハーモニカ演奏について、「抽象画のピカソもムーミンのトーベヤンソンもその芸術は基礎を学んだ上に独自の作品を築いている。ハーモニカも基礎の勉強は必要です。」と基礎勉強の大切さを説かれました。

そしてお願いとして「皆さんが老人ホームへ訪問演奏の機会に、“童謡を孫に聞かせて”とPRして下さい。」と童謡の普及にみなさんの協力を訴えられました。

他にもモンゴル民族を世界に訪ねる壮大な夢の一部を語られました。ハーモニカを通して、童謡の普及とモンゴルとの交流に情熱を傾けておられる姿に、大きな拍手を送り、ご活躍を祈りたいと思います。ありがとうございました。

アンケート（16通の内より）

*ハーモニカを介してモンゴルの人たちと交流され

た体験話を聞き、ハーモニカの利点に気付いた。
*幼児以前の教育(胎児の時から)の大切さがよくわかった。
*先生の童謡に対する熱の入れ方は半端じゃない。大きな感銘を受けた。
*ハーモニカが活着ているのを感じた。
*ハーモニカで心を動かすことがあると感じられた。今後の演奏に生かしたい。

*いつもの技術研修ではなく、国際色豊かな珍しい話と、日本の幼児教育の未熟さという深い話に感動した。
*世界の人たちとハーモニカを通して交流を図る日本人の心を尊く思った。
*日本の音楽を、もっとレパートリーに加えその良さを伝えたいと思った。活着ている限り伝えます。





☆☆ ハーモニカカレンダー ☆☆



2015年11月16日現在 関西ハーモニカ連盟 編集局

月日	曜日	演奏者・演奏会の名称・他（敬称は略）	会場・お問合せ先
11月19日	木	茨木市私立幼稚園連合会職員研修会 もり・けん講演&コンサート 10:00～ ポコ・ア・ポコ10周年記念コンサート	茨木市福祉文化ホール
11月21日	土	13:30 ハーモニカ吹きまくり、誰でもステージ	奈良県三郷町文化センター
11月22日	日	13:00～17:00	ふんふんさろん 入場料 500円 問 梁木 進
11月23日	月 祝日	複音ハーモニカ公開レッスン 12:30～17:00	新大阪ココプラザ 指導者：梁木 進 参加費：1,000円誰でも参加
11月23日	月 祝日	松江市 もり・けん童謡&トークコンサート 13:30～16:00 めだか論語普及会後援	問 松江市八雲町アルパホール 0852-54-2478
11月28日	土	昭和レトロコンサート 12:30～ (H) もり・けん (P) 田中準子	中央電気倶楽部 3,500円 問 心スタジオ 赤池 080-3793-7353
11月28日	土	山下伶コンサート 14:00～	神戸三宮駅前 ピア・ジュリアン 2500円 問及び予約 090-3725-4568 小林
11月29日	日	連盟 第4回研修会 14:00～16:30 講師 小林由美子	愛日会館
11月29日	日	吉村教室発表会 13:00～	飛び入り参加者募集 ソロ5分 1,500円 デュエット、 アンサンブルも可 堺市北野田フェスティバル・フ ラットホール
12月5日	土	複音ハーモニカ公開レッスン 12:30～17:00	新大阪ココプラザ 指導者：梁木 進 参加費：1,000円 誰でも参加
12月5日	土	講演&コンサート もり・けん 10:00～12:00	茨木市 中穂積敬愛幼稚園
12月6日	日	もり・けんハーモニカ教室 合同演奏会&忘年会	ふんふんさろん 問 もり・けんプランニング

12月12日	土	王様サンタ出版記念クリスマスコンサート もり・けん他 10:30～14:30	ふんふんさろん 2800円(ランチ付) 問 もり・ けんプランニング 東
12月13日	日	寺村安雄合同クリスマスコンサート 10:00～	堺市東文化会館 南海電鉄北野田駅前
12月13日	日	ハモニ館 望年コンサート	徐園 問 ハモニ館 0798-22-1844
12月13日	日	北九州市 栄美幼稚園音楽会 もり・けん童謡 コンサート	問 もり・けんプランニング
12月14日	月	第9回ハーモニカ連盟常任理事会 18:00～20:00	ふんふんさろん
12月19日	土	奈良県香芝市「光と音の祭典 冬彩」もり・けん 19:00～	今池親水公園 問 もり・けんプランニング
12月20日	日	奈良ロイヤルホテルコンサート もり・けん	奈良ロイヤルホテル
12月20日	日	河内長野市 錦溪幼稚園音楽会 もり・けんハー モニカコンサート	問もり・けんプランニング
12月21日	月	奈良県香芝市 片岡の里保育園にて講演 もり・けん	問 もり・けんプランニング
12月23日	水 祝日	クリスマスハデコン・コンサート(ハーモニカ 指導者のコンサート) 13:00～	入場料1,000円 ココプラザ2F 演奏会ホール 問 梁木
12月23日	水 祝日	田島宗吉もり・けん 口琴対話 ブルース ハーモニカ&複音ハーモニカ 12:00 食事、 13:00～15:00 コンサート	前売り3500円(食事付) 割烹 本郷 問 もり・けんプランニング
12月23日	水 祝日	枚岡神社 笑いの神事 もり・けん 8:30～ 参集広場で童謡奉納 誰でも参加できます	枚岡神社 問 072-981-4177
1月6日	水	南 里沙 いろいろコンサート 19:00～	兵庫県立芸術文化センター小 ホール
1月6日	水	クロマチック吹きまくり会ミニコンサート 12:00～	クレオ大阪中央 問 小林善隆 090-3725-4568
1月10日	日	複音ハーモニカ公開レッスン 12:30～17:00	新大阪ココプラザ 指導者:梁木 進 参加費:1,000円 誰でも参加
1月12日	火	加古川市 孔雀保育園にて講演 もり・けん	問 もり・けんプランニング
1月18日	月	第1回ハーモニカ連盟常任理事会	ふんふんさろん

1月20日	水	神戸市 明舞幼稚園にて講演 もり・けん	問 もり・けんプランニング
1月24日	日	あつぎハーモニカコンサート 2016 ゲスト徳永延生	2,500円 問 046-240-1069
1月25日	月	ネパール震災復興コンサート・支援旅行説明会 16:00~	ふんふんさろん 問 風の旅行社
1月31日	日	徳永教室発表会	阪急武庫之荘 ライブ・スポット・アロー
1月31日	日	鹿児島 太陽の子保育園にて講演 もり・けん	問 もり・けんプランニング
2月4日	木	大阪府私立幼稚園連盟（南大阪支部）講演会	問 もり・けんプランニング
2月11日	木 祝日	連盟定時総会	徐園
2月14日	日	複音ハーモニカ公開レッスン 12:30~17:00	新大阪ココラザ 指導者：梁木 進 参加費：1,000円 誰でも参加
2月21日	日	「梅田ハーモニカ教室創設 10周年記念第8回演奏発表会」10:00~16:30	宇治市文化センター小ホール 問 梅田恒弘 0774-21-2373 090-5055-7237
2月28日	日	ソフィア堺 堺市金岡公民館祭りで演奏	
3月13日	日	第8回複音ハーモニカ吹きまくり会	宇治市ふりーすペーす宇治日和 入場無料演奏者 1,000円 問 木原 0774-23-6631
3月13日	日	複音ハーモニカ公開レッスン 12:30~17:00	新大阪ココプラザ 指導者：梁木 進 参加費：1,000円 誰でも参加
3月14日	月	第11回ハーモニカ連盟常任理事会	ふんふんさろん
4月 5~8日	火~金	ガム・ハーモニカ・フェスタ 2016 第1回夢の海外ステージコンサート、ガム 政府&観光局合同レセプションもあり 4/5 関西空港 11:05 発 15:40 ガム着 4/8 ガム 12:05 発夕方関西着	主催：徳永サウンド研究会 詳細未定

4月10日	日	複音ハーモニカ公開レッスン 12:30~17:00	新大阪ココプラザ 指導者：梁木 進 参加費：1,000円 誰でも参加
6月12日	日	日本ハーモニカ芸術協会定期演奏会	奈良県立橿原文化会館
8月 2~7日	火~日	アジア太平洋ハーモニカ大会	台湾
8月11日	木 祝日	西日本コンテスト	サンスクエア堺
9月 3~4日	土~日	連盟合宿研修、懇親会	新大阪ココプラザ
9月11日	日	第9回複音ハーモニカ吹きまくり会	宇治市ふりーすペーす宇治日和 入場無料 演奏者 1,000円 問 木原 0774-23-6631
10月 22-23日	土~日	関西ハーモニカ祭り	神戸 オルビスホール



スペースの関係でハーモニカをHと表示している場合があります。
入場料を記載してあるもの以外は、原則入場無料ですがそうでないものもありますので、主催者に確認ください。
連盟研修会は、会員 1,000円、会員外 2,000円です。

● 問い合わせ先：当連盟の各部局長の連絡先は、表紙裏ページをご覧ください。

全日本ハーモニカ連盟 事務局……………048-446-6126 FAX048-445-6161
 徳永延生（特別顧問、クロマチック奏者）……………06-6934-7266
 H・U・N 企画……………06-6352-8005 FAX 06-6353-1393
 H 企画 梁木……………072-284-8808
 ふんふんざろん / もり・けんプランニング ……06-6352-8005 FAX 06-6353-1393
 ハモニ館 吹上……………0798-22-1844 (FAX共)
 (株)風の旅行社・高嶋……………0120-987-553 FAX03-3228-5174
 寺村安雄……………072-297-5737 (FAX共)

日本ハーモニカ芸術協会 グレード取得のための 第2回ハーモニカ演奏基礎特別講座の開催と入会ご案内について

日本ハーモニカ芸術協会指定図書「標準ハーモニカ教本」改訂版発刊記念

日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会
研修部長 村上 博昭
TEL・FAX 0743-79-9559

2012年実施の第一回研修会が 受講生の方々の高い評価を頂きました。
(受講生12人中10名が研究科合格 1名は都合で 参加中断)
グレード挑戦により 練習に励みが生まれ 向上への弾みがつきます。
日本ハーモニカ芸術協会のグレードは 初級・中級・上級・研究科・準師範・師範・大師範です。
準師範以上が公認指導員です。
準師範の試験は年1回実施されますが 受験資格は 協会会員で 研究科取得者です。
当講座は、ハーモニカ奏法の基本となる初級から準師範受験資格である研究科までを短期で集中的に研修していきます。
当講座は、資格取得目的であり、現在所属の各教室はそのまま継続してください。
ハーモニカ奏法の基本を確認しておきたい、この機に公認指導員の資格を取得しておきたいと思っておられる方にお勧めします。

記

実施要領

目的 ハーモニカ基本奏法の修得による グレード取得
初級から 研究科(公認指導員受験資格)まで

日時 2016年5月8日(日)より月1回
原則として毎月第1日曜日 午前9時30分～11時30分
第1回5月8日(日曜) 第2回6月5日(日曜)
第3回7月3日(日曜) 第4回8月7日(日曜)

場所 ふんふんさろん(関西ハーモニカ連盟 事務所)
〒530-0037大阪市北区松ヶ枝町6-12 西栄ビル2F
TEL06-6354-0323 FAX 06-6353-1393

内容 全日本ハーモニカ連盟推薦の『新版 標準ハーモニカ教本 改訂版』1・2を使用
基本的奏法の理解・修得とグレードの取得
基本の説明と奏法別習得(都度認定)
現在が初歩の方でも、やる気のある方向きの講座です。

使用楽器 ハーモニカ C C# Am

申込方法 下記申込書に記載し FAX または郵送でお申し込みください。

申込締切 4月30日(土)

募集人員 先着 30名程度(FAXなどで結果回答いたします。) 10名以下の時は中止します

受講料(回毎) 関西ハーモニカ連盟会員(団体会員含む)1700円
(日本ハーモニカ芸術会員 1500円 非会員 2000円)
(当日都度決済)

日本ハーモニカ芸術協会 グレード取得のための ハーモニカ基礎特別講座受講申込書

受講者氏名	
所属に○印	関西連盟会員 日本芸術協会会員 非会員
住所	〒 -
電話番号	— —
FAX番号	— —
教本	教本希望の方は ○印してください
	新版 標準ハーモニカ教本 1 入門・初級編 1,900円
	新版 標準ハーモニカ教本 2 中級・上級 2,000円

FAX番号 0743-79-9559 村上あて
FAXはこの用紙をそのまま送信(送付)してください。
申込期限 4月30日必着 先着30名様

関西ハーモニカポップス合奏団解散について

合奏団会長 村上 浩一

平成 27 年 11 月 8 日 (金) 吹田メイシアターにおける第 40 回定期演奏会を最後に、当合奏団を解散することになりました。

当合奏団は、1969(昭和 44)年に故酒井会長と編曲兼指揮者の白鳥さん、吉森さん、織田さんほか有志によって創立され、今年で 46 周年になりました。定期演奏会も 1976(昭和 51)年に第 1 回を日立ホールで開催以来、毎年開催して第 40 回を数えるに至りました。

創立目的である演奏技術の向上、ハーモニカの普及発展を図るための定期演奏会の開催、各関係団体への協力、各方面への演奏活動として海外公演(台湾、中国西安)や TV 出演(NHK、MBS、ABC 等)、関西ハーモニカ祭り及び日本ハー

モニカ芸術協会定期演奏会への毎回出演、数多くの学校、施設等の訪問演奏などハーモニカ界の普及発展の牽引になって来たといっても過言ではないと思います。

ハーモニカを中心とする合奏団としては、当然ながら関西地区においては独自の歴史を歩んで来たということを誇りに思っております。

一応、当初の目的もある程度達成したのではないかと思いますので、第 40 回という節目の定期演奏会で解散ということになりました。

本当に永い間、絶大なご支援・ご協力をいただきありがとうございます。厚く厚くお礼申し上げます。ご挨拶といたします。

関西ハーモニカ・ポップス合奏団 第 40 回定期演奏会開催さる

後藤 貞男

去る 11 月 6 日、吹田メイシアターにて、開催いたしました。

一曲目の「元禄花見踊」が華やかに響きわたる中、緞帳が開き、第 1 部が開始。今回は 40 回までの歴史をたどる形で進行、諸先輩も何回も演奏した「丘を越えて」、「旧友」とポップス合奏団ゆかりの曲を中心に進行されました。

酒井会長がお好きであった「喜びも悲しみも幾年月」等、と進み多数の来館者の方から盛大な拍手をいただき中、終了しました。

今、巷では少子高齢化が進み、社会問題化していますが、当合奏団も同じ

くこの問題に直面しております。このため、本当に残念なことですが今回の定期演奏会を最後とし、解散することになりました。46 年間愛し続けていただいたファンの皆様に心から感謝いたします。

今回演奏しました 19 名の団員一同より心から御礼申し上げます。



ハーモニカサロン御影

代表 松原 浩司

- 1 所在地 御影北地域福祉センター（上御影
会館隣）神戸市東灘区御影2丁目
28-13 TEL:078(811)1992
- 2 指導者 村上 浩一
- 3 練習日 第1・第3月曜日
午前10時～12時
- 4 会員数 12名 男女 各6名
明石1名 伊丹1名 西宮2名
神戸市北区1名 灘区3名
東灘区4名
- 5 年齢 最年長 83歳 最年少 56歳
平均72.5歳
- 6 発表会 日本ハーモニカ芸術協会定期演奏
会、私たちのファミリーコンサート、関西ハー
モニカ祭り、関西ハーモニカエコーズ主催・
NHK神戸マリン・ハーモニカ主催コンサ
ート参加その他各自の地域のボランティアグ
ループに参加
- 7 歴史 2001（平成13）年 御影の大学予

備校あとのカルチャーサロン御影に「ハーモニカ同好会」が産声を上げる。2010（平成22）年御影北地域福祉センターに移転、名称も「ハーモニカサロン御影」に変更。

午前中は合奏曲の練習、午後は各自が独奏曲の練習や先生と二重奏をして楽しんでいます。先生はみんなの良い所を見つけて褒めてくださったり、アドバイスをしてくれます。練習の合間にはハーモニカのことや、健康管理のこと等、おしゃべりして気分転換。先生の模範演奏も楽しみです。

今後の目標として、合奏、小アンサンブル、個人レベルのアップ。和気あいあい楽しい思い出を作りたい。

ハーモニカサロン御影のトレードマークのベストですが、これはバングラデシュの女性の自立支援ボランティアグループ エンゼル協会に賛同して取り揃えました。演奏姿が「まるでプロみたい!」と大評判。「どこで買ったの?」とよく尋ねられます。



わかくさハーモニカ会

代表 吉田 文昭

1. 名 称 わかくさハーモニカ会
2. 所 在 地 奈良県大和郡山市
3. 指導者名 村上博昭先生
4. 練 習 日 毎週金曜日
5. 練習会場 大和郡山市昭和公民館
6. 会 員 数 11名
7. 平均年齢 推定70歳
8. 連盟行事以外の活動

大和郡山市昭和地区公民館祭り（毎年11月）、有志による介護施設、幼稚園など訪問演奏によるボランティア活動

私たち、わかくさハーモニカ会は大和郡山市

平端にあります、昭和公民館活動の一つとして2009（平成21）年にパナソニックのOBが中心に発足いたしました。4パートに分かれたアンサンブルを中心に、毎週金曜日午後3時間みっちり、和気あいあい楽しく練習しています。毎月第二金曜日は村上博昭先生のご指導のもと、グレード、ソロ演奏、演奏方法、譜面の見方など勉強しています。またハーモニカ演奏を通じて音楽のすばらしさ、アンサンブルを通じて連帯感、さらに作曲者、編曲者の曲想の解釈を自由に感じたことを述べ合いながらレベルアップを図るべく取り組んでいます。



コープカルチャー塚口

代表 山本 博子

1. 所在地 〒661-0002 尼崎市塚口町 1-16-1
TEL 06-6429-1510
 2. 指導者名 高阪他美子 先生
 3. 練習日 第1・3木曜日 13:30～15:00
 4. 現在の会員数・男女別人数 男性1名
女性8名 合計9名
 5. 平均年齢・最年長・最年少 平均年齢68歳、
最年長77歳、最年少52歳
 6. 連盟行事以外の活動、発表会等について
 - ・毎年高阪ハーモニカ教室合同発表会に参加。
 - ・コープ舞台発表会（あしたの輝きの為に）
毎年ピッコロシアターホールにて演奏する。
 - ・ときめきサロンコンサート他、各サロンで
随時、演奏会を開催する。
 - ・その他地域の集い、福祉関係諸施設等でボ
ランティア活動を年間12～15回演奏する。
 - ・皆さんに喜んで頂いています。
- コープカルチャー塚口は、2004年（平成16年）
4月に開講されました。講師の高阪他美子先生

のもと20数人の受講生がいましたが11年経ち
加齢も進み現在に至っております。

先生のモットーは、ハーモニカは吹くという
よりも聴く人の心に響くような美しい音色で歌
うように演奏を!!

私たちは、リズムにのって反復練習を納得い
くまで何度も何度も、ソロ、デュオ、トリオ、
アンサンブルと練習に追われて充実感に浸って
います。

また、先生はハーモニカのアジア大会及び世
界大会等で入賞され、2011年4月には全日本
ハーモニカ連盟より「日本ハーモニカ賞」を受
賞されました。

2015年9月には「第9回高阪ハーモニカ教
室の合同発表会」に参加し、村上浩一・西田幸
司先生をゲストに迎え、演奏会の後は懇親会で
各教室毎に出し物で大笑いして親交を深め、楽
しい一日を過ごしました。



もり・けん甲子園教室 KOSHIENS

竹内 寿子

1. 所在地 新響楽器甲子園
兵庫県西宮市甲子園七番町 20-22
電話 0798-49-2931
2. 指導者 もり・けん先生
練習日 毎月第1, 第3土曜日(基本)
10:30 ~ 11:30
3. 会員数 男性3名、女性7名 合計10名
4. 年齢 未調査
5. 連盟以外の活動 教室合同発表会、デイサービス訪問、地域の老人会や婦人会での演奏、西宮市高齢者芸能大会出場など

レッスンは基礎練習から始まります。音階に続いてドレミの歌。そして聴音です。先生の音を聴いて同じ音を出します。3音、5音 この辺りであやしくなりますが、8音、10音をクリアする強者もいます。

これが終わると毎月の課題曲(童謡)の発表。宿題が出ます。例えば5月の課題は「背比べ」でした。作曲者は中山晋平ですから、中山晋平の他の曲「肩たたき」、「あの町この町」、「シャボン玉」等々をつないでメドレーにするというものでしたし、10月の課題「村祭り」では、ド

ンドンヒャララ ドンヒャララのリズムを更に工夫し、太鼓らしく表現せよという難題でした。頭が古く硬くなった生徒たちはこの宿題に悩みながらも努力し、楽しん(苦しん)でいます。

そして、最後は自由曲。それぞれ自分の好きな演歌、ポップス、抒情歌などを練習してきて発表します。忍耐強く、心優しい先生は怪しいリズムにも音にも決してカミナリをおとさず、ひとりひとりの良いところをどうにか見つけて伸ばすように指導していただきます。

生徒たちは年2回の合同発表会に向けて独奏曲に磨きをかけます。また教室毎の合奏も楽しみです。他教室の合奏に刺激を受けて甲子園も力を入れているところです。

教室は甲子園球場のすぐ東隣、旧虎風荘(阪神球団選手寮)だった場所にあります。レッスン日がタイガースのデイゲームと重なると周辺はまっすぐ歩けないほどの人波と歓声。この立地から私たち教室のテーマ曲はもちろん「六甲おろし」。ファンであってもなくても仲良くみんな合奏すると不思議に若返り、活力が出てくるのです。



宇治ハーモニカサークル・セドナ

代表 高木 宏之

1. 所在地 宇治市西小倉コミュニティセンター
近鉄・小倉駅から徒歩5分、結成
当時から練習場です。
2. 指導者 保理江元子
3. 練習日 毎月第1火曜日、第3火曜日
午後1時から4時
4. 会員数：12人 男性：6人 女性：6人
5. 各自の年齢は確認しておりませんが年長は
80代、年少は50代位です

宇治ハーモニカサークル・セドナは2002年4月に宇治小倉ハーモニカサークルという名称で結成し、一段と飛躍を目指し、2003年に観測された小惑星セドナのように光り輝こうということでセドナと命名しました。途中、解散の危機もありましたが練習を続け、2004年10月からは保理江元子先生を迎えて、練習を重ね、ハーモニカコンサートへの出演、地域の福祉施設へのボランティア活動など行っています。2012年10月に10周年記念コンサートを宇治市の「宇治日和」で行いました。

日頃の練習は月2回、合奏を中心に練習しています。コンサートやボランティア活動の練習に追われて基本的な練習は合奏練習の中で、その都度入れてゆくという状態です。ハモ祭りが終われば新曲の練習をはじめます。新曲は年に1~2曲がやっとです。

ハーモニカコンサートは関西ハモ祭りに2007年に初出演し、2010年からは連続して出演しました。日頃の練習の成果の発表と同時に他のグループやソロの演奏を聴いて練習の参考にしています。宇治市の市民文化芸術祭には2005年以来11回連続で出演しました。地域での活動として福祉施設へのボランティア活動を年10回程度、行っています。

セドナは教室ではなく、ハーモニカを楽しみ、親睦を図ることに重点を置いています。但し、練習を通じて上達を図るのは勿論のことです。月2回の練習ですのではなかなか新曲への取り組みも難しいのですが、今後はいろんなジャンルの曲にも挑戦し、レパートリーを広げてゆきたいと思っています。



西神戸ドリームブリッジハーモニー

代表 藤原 延之

1. 練習場所 神戸市西区糞台5丁目6-1
西区民センター視聴覚室
(TEL 078-991-8321)
2. 指導者 藤原延之
3. 練習日 毎月2回 第2第4日曜日
PM 1:30
4. 会員数 指導者含め男性5名 女性5名
計10名
5. 平均年齢 最年少61歳(女)
最高齢80歳(男)

2010(平成22)年2月に結成以来、施設への訪問演奏や各所でのミニコンサートなどに出演していますが、今回は特に変り種のコンサートを紹介したいと思います。神社の拝殿前での奉納演奏などもありましたが、今回は神戸市内の地下を流れている旧湊川の暗渠跡の隧道の中でのコンサートです。2014(平成26)年2月15日の寒い日でした。川の水は現在は付け替え工事で出来た新湊川へ流れるので、暗渠の中に水は流れていません。その川底に板を渡した簡

単な急造のステージに9人がこぼれそうにして乗って、約40分間の演奏をしました。電源が少なくステージを照らす小さなリフレクター2基と、音声用の10Wの音響装置(マイク1本)のみです。説明の時だけマイクを使いましたが、演奏はマイク無しでしました。トンネルの中だけに音響効果は抜群でした。客席は横4列(2×2)、立ち見も含め50人くらいのお客さんに来ていただき好評を博しました。ふだんは隧道内は何もありませんが、月に一度「湊川隧道保存友の会」のお世話で、ミニコンサートや一般公開見学会を行っています。

アンサンブルグループ名の由来は、もともと須磨区民センター内と西区民センター内で行っている神戸市民文化財団主宰の、ハーモニカ定例講座の受講生の中から希望者が集まり結成したものです。近くには明石大橋もあり、昔「夢の架け橋」と言われた事から「須磨区民センターと西区民センターの間に架けた橋でハーモニーを奏しよう」という気持ちでつけた名前です。入団ご希望の方はどうぞご連絡ください。



奈良ウエルネスハーモニカ倶楽部

代表 高山 美千代

- 1 所在地：奈良県奈良市西大寺国見町 1-7-22
電話：0742-49-0123
- 2 指導者：高山 美千代
- 3 練習日：第2・第4金曜日
13時30分～17時
第2・第4土曜日
13時30分～17時
- 4 会員数：男性 13人 女性 24人
- 5 平均年齢：72歳
最年長 85歳 最年少 60歳

奈良ウエルネス倶楽部にハーモニカクラスが開講された2008年10月から講師として迎えられ現在に至っています。ウエルネス倶楽部は、もとは厚生労働省の健康増進施設でスポーツ・語学・音楽部門など多くの講座を持つカルチャーセンターです。

ハーモニカ教室では現在、入門初級クラス、中

級クラス、上級クラスそして演奏クラスと4つのクラス別でレッスンを行い、上級クラスまでは佐藤秀廊先生の標準ハーモニカ教本を使用し、演奏クラスでは佐藤先生のハーモニカ独奏曲集1、2、3集を中心に岩崎先生、大石先生、間中先生の楽譜を使用して、ソロの練習をしています。クラス毎に後半の時間をアンサンブル練習の時間に当てていて、6月の日本ハーモニカ芸術協会、10月の関西ハーモニカ連盟の演奏会には出来るだけ出演できるようにと練習を重ねています。

12月には発表会を兼ねた忘年会があります。最初にできたクラスの生徒さんを中心に和やかな楽しい雰囲気一年間の締めくくりをします。この時はそれぞれ思い思いの曲を吹き、美味しいご馳走をいただきながら、楽しいひとときを過ごします。教室としての夢ですが、他の楽器とのコラボレーションは楽しいだろうなあ~といつも思っています。



垂水ハーモニカ友の会 第11回の発表会を終えて

代表 澁山 晴夫



垂水ハーモニカ友の会の第1回発表会は、2005（平成17）年11月に垂水勤労市民センター多目的ホールで、約70名の観客を迎え行いました。第3回になると観客数が多くなり、570席があるレバンテホールへ移動しました。初めはガラガラの観客を懸念しましたが、蓋を開けてみると約550人でほぼ満席状態でした。それ以降悪天候の時でも500人を超え、好天時には600人を超える観客が集まる状態が続いています。

今年の10月31日（土）に行いました第11回発表会も晴天に恵まれ、観客が開演1時間30分前の11時30分より着席され、我々の舞台リハサルの鑑賞をされていました。開演のオープニング演奏が終わる頃には、満席になり立ち見客が生じましたので、早々に場内整理放送をすると同時に、会員による場内整理係を出し整理をし、最終的には620名の一般客を迎えました。

さて、私の愚妻と友人の2人は、第1回から昨年の第10回まで司会を行ってきましたが、寄る年波で第11回の変わり目を期に、若い女性でフリー

アナウンサーの高井理恵さんにバトンタッチを行いました。さわやかな司会トークで、会場も盛り上がり、91歳の村上先生の特別演奏では、アンコールの声で今回初めて1曲余分に吹かれました。

また、第3回より特別出演をお願いしている「た〜ま〜い」には、回を重ねる毎にファンが増え、今回も1週間ほど前から出演時間を教えてほしいとの電話が3件ありました。

演奏会途中の、アトラクション曲やエンディング曲では、場内が割れるほどの大きな歌声が響き、観客と一体となった発表会の3時間20分にも及ぶ饗宴も、心配した事故やトラブルもなく無事終えることができました。さらに翌日には、「今回の演奏会は色々なジャンルの曲があり、大変楽しく聴かせていただきました。」とのお褒めの電話をいただき、また、これを機会に11月から2名の新入会者を迎えることになりました。

早速お客様の期待に添えるよう、来年の発表会に向け、村上先生編曲の合奏曲集700曲からの選曲を始めたところです。来年もどうぞ期待！

わかくさハーモニカ会 ボランティア活動報告

幼稚園園児の誕生会で「ようかい体操第一」を演奏

船津 主悦

大和郡山で練習をしている「わかくさハーモニカ会」は、毎年2~3回ボランティアで老人ホームや公民館でのハーモニカ演奏を続けてまいりました。昨年2月24日に練習場の近くの昭和幼稚園の園児約90名参加の誕生会に招かれましてハーモニカ演奏を行いました。

このお話は一昨年8月1日に行いました幼稚園児、小学校低学年対象の夏休みハーモニカ演奏会で演奏いたしましたことを聞かれた幼稚園の先生が、幼稚園でも演奏してほしいとの依頼を当会員が受け実現したものです。

当初は昨年の演奏会での演奏曲が童謡中心の選曲でしたが、子どもたちの反応がいまひとつで演奏曲をどのようにするかが大きな課題だと思っていました。そこで村上博昭先生と相談の結果、今の幼稚園児はテレビの影響が大きいので「アナと雪の女王」のテーマ曲「Let It Go ~ありのまままで~」か「ようかい体操第一」を演奏しないとウケないよ、と言われました。たまたまこの2曲とも先生の編曲ということもあって、いつもの練習のはじめの口馴らしで少しトライしていましたが、何しろ平均年齢70歳近いメンバーからは不評で中々旨く演奏できない曲で苦痛であったことは確かです。

しかし今回はどうしてもトライしなければということで、CDを何回も聴き、メロディー・リズムを頭に入れ、またメンバーの一人がグリッサンド奏法でできるハーモニカを購入、そしてこの曲の演奏の時メンバーがサプライズで被る妖怪面も制作し演奏会に臨みました。

子どもたちの反応は思った以上でみんな明るく元気に、特に「Let It Go」の時は自然と歌声が、また「ようかい体操第一」の時は元気いっぱいの体操と歌声が会場いっぱいに響き渡って、過去に経験したことのない盛り上がり様でした。演奏を終え幼稚園を出るときには園児たちがハイタッチで見送ってくれ、我々メンバーも大いに若返り、楽しいひと時を過ごさせていただきました。また後日、昭和幼稚園の園長先生からご丁寧にお礼状を頂戴いたしました。

演奏曲は次の通りです。①ドレミの歌②ぞうさん(ハーモニカの紹介)③たき火④森のくまさん⑤うれしいひな祭り⑥小さな世界⑦Let It Go⑧ようかい体操第一の計8曲。

また、わかくさ会のメンバーのうち参加者10名でした。



ハモ二館 第8回夏季宿泊研修会 (2015年8月2日～3日)

福田 徹士

ハモ二館第8回夏季宿泊研修会は、兵庫県猪名川町の「高原ロッジ・メイプル猪名川」で行われました。ここは第6回の研修会と同じ場所で、猪名川町の奥座敷、見下ろせば田園風景が広がる小高い丘の上に在ります。

昨年の和歌山での研修が51名の参加で、今回は52名、参加者名は変わっていますがほぼ例年通りの人数です。当日は午後1時からの研修開始に対し、12:30頃には自家用車組、送迎バス組が到着し、顔見知り同士が和やかな挨拶を交わされ、和気あいあいの到着風景です。

参加者は課題曲別のグループに分かれて着席。吹上先生の司会のもと小林先生の挨拶で始まりました。

今回のテーマは「一瞬でもいい、シビれる音を求めて」であります。ハーモニカの美しい音色を聴いてその音の出し方を学ぼうという狙いです。

研修の始まりは、ハーモニカを使って「1分間で自己アピール」からです。自分の好きな曲を暗譜で吹いて、1分以内で自己紹介を行うのです。1分を過ぎると容赦なくカネが鳴り、ハラハラドキドキの1時間余りでした。小休止の後、最高のシビれる音を聴いてみようとしてハーモニカ演奏者Larry Adler(1914～2001)の演奏をDVDで聴きました。クロマチックハーモニカを縦横無尽に操り、体全体で神秘的な音をだしています。ハーモニカの奥の深さに改めて感銘を受けました。

課題曲の研修では、課題曲に出てくる諸々の奏法の解説を受け、各々の奏法の復習を行いました。

- ・ベース奏法：大、小、開放、同時など
- ・重音奏法：三度、五度、八度の音の作り方など、奏法のおさらいです。

その後、「灯台守1」、「波浮の港1」を課題曲に選んでいる人が前に出て吹き、その都度先生方から指導を受けるという進め方です。

今回は日帰りの方がおり、その方々の課題曲を聴き、先生方の指導を受け、プレゼント曲の紹介

も初日に受けることになりました。曲名は「無錫旅情」と「道頓掘(とんぼり)人情」で先生の模範演奏を聴き、その後全員で練習をしました。それが終わると丁度、5時となり、屋外で「記念写真」を撮って初日の研修を終了しました。

午後7時からは懇親夕食会で、涼しい場所での研修でしたが、一日の疲れがどっと出て、ビール一杯がのどを潤してくれました。久し振りにお会いする人たちとの談笑が始まり、先生方からは一人ひとりに優しい言葉とお酒を戴いてたちまち賑やかな宴会となりました。程なく吹上先生の第一声でカラオケが始まり、会場は一段と盛り上がりました。そして歌い足りない方は、2次会のカラオケ室へといつものコースです。2次会はカラオケ好きの各教室の代表が集まっているようなもので各々の十八番を披露し合っていました。

第2日目は、9:30から研修開始。課題曲「灯台守2」の演奏からです。眠気も何処へやら、発表者は緊張した顔付きで順番を待っていました。そして演奏後に先生方の講評を受け、自分の弱点を再認識するのです。この曲に何度も出て来る奏法、3度、5度、8度の分散和音の吹き方を全員で練習し、先生方は各グループを廻って一人ひとりの口の動きを見、音色を聴いて指導されました。先ず5穴をタングブロックでくわえ、単音、開放ベースを正確に出し、3度、8度をトライすればいいと教えられ、皆自信がついたのではないかと思います。

その後、課題曲研修「河内おとこ節」へと進み、この曲の特徴、リズム、テンポ、アクセント、ロングトーンなどの表現力の大事さを教えられ、会場の皆は発表者の軽快な演奏に聴き惚れていました。最後は「波浮の港2」の3本のハーモニカを持つ曲となって、その持ち方を習い、発表者は3本を上手く使いこなしておられ、皆感心していました。

そして最後は、やはり今回のテーマ「一瞬でもいい、シビれる音を求めて」を体感しようと現在92

歳の森本恵夫氏の無伴奏でツィゴイネルワイゼンを演奏されるDVDを見て、複音ハーモニカから出る豊かな音量に我を忘れ、気がつけば丁度終了の16:00が来ていました。

手際良く手配されたバスが玄関に待っており、

密度の濃い研修の疲れを癒す時間もなく、車上の人となり、自家用車組も三々五々会場を後にしました。小林先生、吹上先生、他、お世話をして下さった皆様、充実した研修をありがとうございました。



300歳男性カルテット ここにあり！！

くらわんかカルテット リーダー 山本義信



私たちは、2000年に「河内口琴隊」という名前で男性4人のグループを結成しました。

2009年には「全国ハーモニカ演歌サミット・大阪」を関係の皆様のご協力の下、枚方市民ホールにて運営・出演し、1400名のお客様を集め、戦後最大のハーモニカコンサートとの評価を受けました。単独コンサートも7回、毎回300名以上のお客様です。その後、より地元に着目しようと枚方市にちなみ、サークル名をくらわんかカルテットと改名（「くらわんか」とは、江戸時代大阪の淀川を上り下りする三十石船に対して、飲食物を売っていた枚方宿の小舟の売り声です）

村上博昭先生の指導の下、男性4人結成以来同じメンバーで、今年満15年・合計300歳（平均

75歳）となりました。関西でも珍しい存在ではないでしょうか？レパートリーは現在150曲。ボランティア演奏も、通算220回・140か所を数え、年々増加しています。

練習は毎週金曜日4人で楽しくやっています。ボランティア演奏も練習も4人が揃わないとだめだし、演奏に拍手を頂けると元気をもらえますし、ハーモニカ活動はお互いの心身の健康管理に大変役立っていると思います。

今後は、まず320歳（平均80歳）男性カルテットを目指し、更には、400歳カルテットとしてギネスに登録しようではないかという意気込みで頑張っている4人です。

ハーモニカをポケットに、宇治～佐多岬 1400km 走破

木原 淳

ハーモニカはご存知のように、携帯性に優れた楽器です。その特徴を生かして、ポケットに入れて宇治～佐多岬の1414kmを走りました。連続ではなく、一度走った場所から電車で振出し（宇治）に戻り、次は電車ですの場所へ進み、そこからまた走り出すという双六みみたいな進め方です（“すごろくRUN”とよんでいます）。1日の走行距離30km～50km。コースは宇治から大阪、岡山、広島、下関、門司、国東、大分、宮崎、佐多岬へとできるだけ海岸線沿いの道を選びました。自



営業の店の休みを利用してですから、10年かかったの延べ41日の旅でした。

この旅でハーモニカのもっている力を改めて認識しましたので、ご参考になればと思います。少し書いてみます。

道中でハーモニカを吹く機会はいろんな場合があります。しかし、人の多い街中とか音を出すと迷惑になる所では吹かないようにしています。

1. 音楽に関係のある場所で

その土地が、曲や作詞者、作曲者などに関連がある場所ではよく吹きました。神戸須磨の敦盛塚では「青葉の笛」を吹きました。竹久夢二の故郷、岡山県邑久では「宵待草」を、山口県光市では風の座の「光の海」、大分市の滝廉太郎の墓があった場所では「荒城の月」、吉丸一昌の故郷大分県臼杵市では「早春賦」「故郷を離るる歌」、宮崎県では「刈干切唄」などです。その曲に縁のある場所で演奏すると普段と違った気持ちになり、感情がいっそうこもります。

2. 人と出会ったとき

人との出会いでは、ハーモニカが大きな役目をします。知らない人と話すわけですから、最初は警戒されますが、ハーモニカを吹くと途端に警戒心がなくなり話が弾みます。コミュニケーションのきっかけをハーモニカはいつも簡単につくってくれます。おかげで大変多くの人と会うことができました。



とくに、子供に出会うと立ち止まって子供の目線の高さでハーモニカを吹きます。そして演奏後に、ハーモニカを見せて「これはなんでしょう？」と質問します。残念ながら知らない子どもが多く、「ハーモニカだよ」と教えます。

広島県三原市では、下校途中の小学生と出会い、歩きながら「ビリーブ」を吹いていると、次々に子どもたち



が集まり大合唱、最後には先生までもやっけて、写真を撮ってくれました。

3. 鳥や動物に出会ったとき

九州の大分から宮崎に抜ける峠道でのことでした。きつい登り道の山中で、一服しながら演奏していると、鳥が飛んできました。鳥の名はジョウビタキという冬鳥です。明らかにハーモニカの音に興味を示しているようでした。距離にして5～6m位のところでちょこちょこ枝渡りしながら聴いていました。鹿児島県の山中で



は、吹いているとどんどん近づいてきて、ついには1m位の距離までできました。

カモメ、モズ、ヤマ

ガラなどいろんな鳥で試したのですが、だいたい逃げていきます。しかし、ジョウビタキだけは例外で音楽好きが多いようです。

宮崎の幸島という無人島には、芋を海水で洗って食べるという猿がおります。この島で吹いたのですが、回りに沢山いる猿は全く反応しません。予想外に無関心でした。



宮崎県都井岬は野生馬で有名です。ここで子ども2人のいる4人のファミリーにハーモニカを演奏していると、母親が「後ろで馬が聴いている」と言うのです。振り返って見ると、大きな耳でいかにも聞き耳を立てているという様子だったのです。

そこで次に別の馬で試してみると、なんと目の前までやってきて聴いているのです。あまりにも近づいてくるので私はハーモニカを吹きながら後ろ向きに歩くと、ハーモニカに合わせてぼっくりぼっくりとついてきます。この時、ハーモニカを吹きながら後ろに歩きつつ撮った写真です。この馬は別れるとき私が小さくなるまで、ずーと見送ってくれていました。たぶん、変な爺さんがいるなと思ったことでしょう。



4. その他に吹く場面

景色のきれいな場所でもよく吹きます。大自然の中で吹いていると、自分が自然の中に同化した感じがして、なんとも不思議な気分になることがあります。ハーモニカが人間と自然をつないでくれているのです。

また、疲れた時にも吹きます。1日に長距離



を走りますので当然疲れます。それに一人旅ですから、疲れると気持ちが沈みがちになります。そんな時、ハーモニカを吹くと、元気が湧いてきます。

以上のように、この旅の中でいろんな場面でハーモニカを吹いてきました。ハーモニカは旅を楽しくさせてくれる小さな相棒でした。特に人と人、人と動物、人と自然のコミュニケーションを実にうまく果たしてくれます。直接的には音楽がその役目を果たしているのだとは思いますが。しかし、ピアノやバイオリンなど他の楽器ではこのような役割は果たせません。ハーモニカならではの携帯性と庶民性が役に立っております。

コンサート会場で多くの人に聴いていただくのも、もちろんいいことです。しかしまた、ハーモニカの特徴を利用して、人、動物、自然とのコミュニケーションの手段に使うのも一つの方法かと思えます。

今後は、宇治から日本海側を北海道宗谷岬まで走り、日本縦断を目指します。また、佐多岬から九州西海岸、山陰を走ることも続けます。そうしていつの日かハーモニカをポケットに日本一周を夢見ています。もう70歳ですからどこまでいけるかわかりませんが、のんびりと楽しみながらチャレンジしてみます。

ハーモニカ好きの方、私が貴方の地域を通過するのを見かけたら、是非声をおかけ下さい。そして、ご一緒にハーモニカ演奏を楽しみましょう。

木原 淳 (TEL:0774-23-6631)

ハーモニカの情報をとりましょう

吉村 則次

我々、関西ハーモニカ連盟は、3か月に1回、この「ハーモニー」という会報を発行し、各種情報を、会員及び関係者に提供しております。また、これにより会員相互の親睦も果しております。

では、他にハーモニカの情報を得る方法はあるのでしょうか。

下記の国内のハーモニカ団体が、定期的に、会報等を発行しております。興味のある方は直接お問い合わせください。「会員のみ」というものがありますから、その場合は、その会に入会する必要があります。

団体名／「会報の名前」／問い合わせ先住所・氏名と電話番号の順

◎ニッポン・ハーモニカ・クラブ（会員制）

「ハーモニカ倶楽部」

〒171-0031 東京都豊島区目白3-15-16

古川 龍雄 様

電話 03-3953-1829

◎日本ハーモニカ芸術協会（会員制）

「口琴藝術」

〒350-1137 埼玉県川越市砂新田1778-64

矢内 昭夫 様

電話 049-242-7408

◎FIH ジャパン（会員制）

「Harmonica Review」

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-7-4

モリダイラ楽器内

FIH ジャパン事務局 御中

電話 03-3862-1641

◎ハーモニカ振興会（会員制）

〒430-0852 浜松市中区領家2-25-12

株式会社鈴木楽器製作所内

ハーモニカ振興会 御中

電話 053-461-2325

◎あつぎハーモニカ協会

「A H A 会報」

〒253-0085 神奈川県茅ヶ崎市矢畑267-6

河浪 つや子 様

電話 0467-87-1015

◎トンボ・ファミリー・クラブ

「ハーモニカライフ」（無料）

「ハーモニカ・マガジン」（有料）

「ハーモニカ情報最新版」（切手を貼った自分あて返信用封筒を送ること）等

〒335-0011 埼玉県戸田市下戸田2-12-27

株式会社トンボ楽器製作所内

トンボ・ファミリー・クラブ事務局 御中

電話 048-430-1250

フリーダイヤル 0120-3121-41



ザ・フーフーさんを迎えての ハーモニカ・アンサンブルの研修会 を終えて

和田 惟男

2015（平成27）年11月22日（いい夫婦の日）に奈良県生駒郡三郷町図書館多目的ホールで、ザ・フーフーさんを講師にお迎えして、ハーモニカアンサンブルの研修会が行なわれました。ザ・フーフーさんは、前日の21日に三郷町文化センター文化ホールで行われた「ポコ・ア・ポコ10周年コンサート」にゲスト出演され、その日は信貴山・玉蔵院に宿泊されて連日のハードスケジュールにも関わらず、大変精力的に2時間30分の講座をこなされました。

会場には80名以上の熱心な参加者が集まり、熱気あふれる講習会となりました。

第一部は、事前申し込みのあった7組のアンサンブルがそれぞれ演奏し、それに対して岡本さんからポイントを踏まえて、講評や指導をい

ただくという形で進みました。ご指導頂いたことをその場で吹いて確認する時間的余裕こそありませんでしたが、それぞれの力量にみあった指摘で大いに参考になったのではないかと思います。

第二部は、ザ・フーフーさんが実際に演奏しながら、その曲の演奏で気をつけているところ、工夫しているところなどを解説し、また良い演奏、悪い演奏を対比して見せたりし、一時間の限られた時間を目一杯使ってご指導いただきました。「百万本のバラ」などリクエストにも応えて、素晴らしい演奏を息遣いまで感じられるほどの間近で堪能させていただき、大変充実したひと時を過ごすことができました。



ハーモニカが上達するための大切なこと (61)

全日本総合音楽院・院長 世界ハーモニカ連盟日本支部 (F・I・H) 役員 池田 輝樹

前回のI) 複音ハーモニカについて、II) クロマチックハーモニカ (ボタン式) について に続いて

III) 単音 10 穴について

テンホールズとかブルース・ハーモニカとも呼ばれ、大分普及をしております。ただ残念に思うのは、演奏される曲目がブルースやロック等々が大部分を占めているということです。各分野の音楽をどしどし演奏すると良いと思います。たとえばポピュラーな曲では“おオズザナ”とか“おブレネリー”とか“スワニー河”等々も適しております。私のハーモニカ教則本 (ドレミ楽譜出版社) に掲載されております。

穴の数や種類もいろいろあり、各楽器会社からたくさん発売されております。最近では国産 (トンボ、スズキ、等々) のみでなく、ホーナーはもちろん、各国からいろいろ出されております。音を半音や全音下げる奏法のバンドやフェイクド・トーン等特色ですが箇所によっては出来にくいところもあります。でもあきらめないで、毎日何回も何回も挑戦をしてみてください。

ずいぶん以前になりますが、昭和 30 年前後に、まだ教育用シングル・ハーモニカの特に 15 穴等各種類が作られていなかった頃に、幼稚園や保育所で単音 10 穴ハーモニカを持たせて教えたことがあります。10 穴はご存知のように一穴二音なので教えるのがむずかしいように思いましたが、かなりなところまで出来たような記憶があります。(香川県の観音寺幼稚園等だったように思います。)

単音 10 穴はオクターブ奏法もベース奏法もバンド奏法やフェイク奏法等々も出来ますので、楽しめると思います。小さいので持ち運びが便利です。各分野のいろいろな曲目が演奏出来ますので大変良いと思います。

最近では、プロの方は別として、複音ハーモニカやクロモニカや 10 穴単音ハーモニカの方がそれぞれ専門みたいに分かれておりますが、同じリードの音色なので、出来ればいろいろな種類のハーモ

ニカを曲目によって使い分けると大変良いと思います。

私はリードの音色が大変好きで、複音やクロモニカや 10 穴等々の各種はもとより、アコーディオンや鍵盤ハーモニカ等々も演奏いたします。他の楽器のピアノやサクソ (ソプラノ、アルト、テナー、バリトン) 等々も演奏しますが、中でも一番好きなのはもちろん、ハーモニカです。ハーモニカは一般大衆庶民のため息みたいなものだと思うのです。

ハーモニカのいろいろな種類や各分野の違ういろいろな楽曲も同じみたいなものと考えますが、食わず嫌いなものもあるのではないかと思います。私は、クラシックもジャズもポピュラーも民謡も歌謡曲も何でも愛します。どのような分野の音楽でも素晴らしい名曲はあるものです。また、ハーモニカも演奏する曲目によって使い分けをすともっと楽しくなるかもしれません。ハーモニカは、特にいろいろな分野の楽曲が演奏出来ますので、大変便利だと考えるのです。私が終戦後ナンブハーモニカアンサンブルにいた折に、たとえばフォスター民謡等を演奏している時“おオズザナ”の曲が出て来るころは 10 穴単音を使い、曲目によってクロモニカや複音の使い分けもいたしました。

アンサンブルの演奏曲目は BORRAH MINEVICH & his Harmonica RASCALS がよく演奏していた“ON THE LOOSE”や“なつかしいカウボーイ時代”や“ハンガリアン・ラブソディー NO2” (編曲がものすごく素晴らしいです。) また、“ロッキー山の急行列車”や“ブルーシャトウ”“峠の我が家”等々も楽しく合奏をいたしました。マイクをかこんで、MINEVICH 式に各パートが楽しく動くのがとても良いです。合奏譜は整理しないとはいけませんが、私の手元にたくさんあります。

現在、忘れられないように資料は整理をしておりますが、次のような方は特に忘れてはならないと思います。なお、今迄書きました方はなるだけ省きます。これから述べます方々は、私がお逢いして大

変素晴らしい人格と演奏をなさる方でした。

◎吉野学さん

川口章吾さんの門下では本間さん等と共に大変優れた方でした。

◎小寺一夫さん

関学の二代目指揮者です。私のところに光代夫人よりいただいたE・P盤がありますが、人格共に素晴らしい方でした。六甲芸術苑を主催しておりました。

◎渡辺三郎さん

南部門下の1000人に1人といわれたアルト・ホルン奏者。ギターやバンジョーも上手な方でした。郵政省の切手の図案家でした。

◎梅本幾治さん

福島常雄門下で、私が主催しております“全国幼児リード器楽合奏発表会”(於：日比谷公会堂等)に出演していただきました。

なお、戦後「全日本リード合奏連盟」を立ち上げた折の役員は次の通りです。常任理事と実行委員です。池田輝樹及び伴典哉、安西良行、岩崎重昭、大場善一、山村和男、五十嵐良家の計7名でした。私の手元に“リード合奏”の機関紙があり、大変なつかしく思い出しております。(全日本リード合奏連盟、創刊号、1961(昭和36)年6月3日発行より)リード合奏につきましては、資料が手元にありますのでいつか述べたいと思います。

マイナーハーモニカにおける変化音対応

常任顧問 大石喜一郎

和声短音階に調律されているマイナーハーモニカは、他に類を見ない特別な楽器ですが、欠点もあります。

マイナーハーモニカで演奏するとき、(#2)や(#4)ナチュラルの(5)などの変化音が必要となる場面があります。メジャーハーモニカとの組み合わせで

解決することも可能ですが、[吹き・吸い]が逆になったり位置的にズレたりして、滑らかな演奏ができにくくなります。次のように半音違いのマイナーハーモニカを組み合わせれば、簡単に解決できます。

1. AmとG#mの組み合わせ

♭奏法により#4以外のすべての変化音に対応できる

Am: 6 7 1 2 3 4 #5 6

G#m: #5 #6 7 #1 #2 3 5 #5

この方法で、ナチュラルのソ(5)を含め(#4)以外のすべての変化音に対してごく自然に対応できますが、♭奏法という点で困難性が残ります。

2. AmとA#Nmの組み合わせ

A#Nmの第7音(♭6=#5)を半音下げて(5)にすれば、すべての変化音に対応できる

(♭♭6は生来♭6である音を更に半音下げる記号です)

A#Nm: #6 #7 #1 #2 #3 #4 bb6-5 #6

Am: 6 7 1 2 3 4 #5 6

この方法は、ハーモニカ奏者が慣れているシャープ(#)奏法です。第7音の半音下げ加工を要する点に技術的困難がありますが、チューナーを使った調律のできる人には、さほど難しいことはありません。

吸ってドが出る教育楽器 ハーモニカはいい楽器だ

吉村 則次

複音ハーモニカとクロマチック・ハーモニカは、同じ「ハーモニカ」という名前を持っていますが、異なる楽器であり、どちらがいいとか、どちらが悪いとか、比較の対象にはならないものと思っています。したがって、複音ハーモニカとクロマチック双方を同時にまな板に上げて、比較できるようなものではなく、それぞれがよい面を持っており、悪い面を持っていると思います。

日本では、複音ハーモニカの愛好者が大多数を占めるということが、なにかを証明しているものと思います。資料はないものの私の推定では、当関西ハーモニカ連盟の個人会員の85%、230人ぐらいが複音ハーモニカ愛好者かと想像します。団体会員を含めると、全会員1000名

の中で950人ぐらいが複音愛好者ではないかと推定します。(組織部で、会員の全体像を知るために一度調査してみませんか?)

吸って「ド」が出るハーモニカがある

下の写真は、私の息子(40歳代)が、30年前ごろ小学校で習っていたハーモニカです。

青いプラスチックのハーモニカで、学習用カラーハーモニカと呼ばれていました。首からかけるように、紐がついています。

ハーモニカ 2015年4月号表紙に使われている写真、フリーカメラマンである萩野さんのお孫さんが吹いているハーモニカもこのハーモニカと思われるので、現在も販売され使われているものと思う。音階は次のとおりです。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
ソ	ラ	シ	ド	レ	ミ	ファ	ソ	ラ	シ	ド	レ	ミ	ファ	ソ
吸	吹	吸	吹	吸	吹	吸	吹	吸	吹	吸	吹	吸	吹	吸



学習用カラーハーモニカ、分解したところ



学習用カラーハーモニカ

複音ハーモニカとは異なり、ドレミがきれいに順序よく並んでいます。しかし、吹吸と、ドレミの関係を見てください。現在我々が使っているハーモニカとは非常に異なります。更によく見ると「五線譜の線の上にある音符は吹く」「線の間にある音符は吸う」という吹き吸い区分になっているのがわかりますから、ドもレも分か

らずに五線譜を見て吹くには非常に易しい、合理的な並べ方とも言えます。そのため下のドは「吹き」ですが、上のドは「吸う」ようになっています。ソも下のソは吸い、中のソは吹き、上のソは吸いになっています。

もう一つ、このハーモニカのいい点は、耳障りな和音は出にくく、どんなに吹いても吸っても、正しいコードが出せるということです。

配列と吹き吸いをよくご覧になってください。ドミソやレファラは当然として、ミソシもファラドもソシレファもラドミもシレファも出せるのです。ハ長調のすべての音を基音（根音）とした長3度あるいは短3度のコードが自然に出せるのです。ですから、たとえ間違っ隣りの穴を鳴らしても、吹き吸いさえ間違えなければ、気持ちのいい和音が出る訳です。ただし「ベース奏法」で、メロディの音と共に「下」の音を出すと変な音になります。例えばドを出すときに、ベース奏法にすると、ラとド(A minorの音)が出てしまいます。

多くの方が、小学校で、当時の文部省の指導要領に基づいて、この廉価なハーモニカを習った、または習っている訳ですが、これが現在のわれわれのハーモニカに繋がらない理由は、この配列を見れば我々には、はっきりしています。当然、学校でのハーモニカを使っった授業が終わったら、すぐに忘れ去られ、そのあと、我々のハーモニカには繋がりませんでした。

このハーモニカの製作会社は現在もリードの専門メーカー及び楽器卸商として東京にあり、このカラーハーモニカも引き続き製造されているようです。

ネジ2個で組み立てられる便利な構造

分解写真のとおり、たった2本のネジのみで組み立てられており、その2本のネジさえ外せば分解できて、リードプレートを交換することが容易であり、水洗いもできるようになっています。リードプレートも他のハーモニカのようにネジ留めにはなっておらず、単にプラスチックの土台の窪みにぴったり入り、それを上から

プラスチックの支えでしっかり押さえられるようになっており、空気漏れを塞いでいます。一面よく研究されたハーモニカと言えると思います。

岡直弥君も、このハーモニカから始めていた

2015年3月8日、大阪市中央公会堂での当連盟主催の有料の春・コンサートで演奏され好評だった、現在大学生の当連盟会員の岡直弥さん(FIHコンテストでもグランプリ受賞)は、地元の小学校2年生までこのタイプのハーモニカを習っていましたが、小学3年生になってハーモニカの授業がなくなったとき、ハーモニカを更に進めたいと思い、ハーモニカ教室を探して来られて、現在の岡直弥さんがあるわけです。ですから彼にとっては、学校でこの種のハーモニカを習っていたということが、ハーモニカというものに取りついたという意味で、まったく意味がなかったことではなかったのです。

楽器により得手不得手がある

どんな楽器もそれぞれ異なっており、特徴があり、得意とするキーも存在します。

複音ハーモニカはキーが固定されており、例えば持っているハーモニカのキー以外のキーの音楽を演奏するには、そのキーのハーモニカを買わなければなりません。しかし自分一人で、伴奏なしに演奏する場合には、キーの違いは問題になりません。同じ歌でも、歌手によりキーを変えているのと同じ。

途中で臨時に半音があれば、2本のハーモニカを持たなければならず、演奏はむずかしくなりますが、クロマチックなら1台でどんなキーの曲でも演奏できるということでしょう。

複音ハーモニカは、2枚リードのため音が鳴りやすい、隣の穴(実際には隣の隣)の音が鳴っても、そのキーの3度差の音となり耳障りな音は出ない。少々ピッチが狂っていても「うなり、ビート」は生じない等、いい面がたくさんあります。

それぞれの楽器が、それぞれの特徴を生かして、演奏すればいいものと思います。

南里沙さん ラジオにテレビにコンサートに大活躍 NHKラジオで50分も

吉村 則次

当連盟会員の南里沙さんが、2015年10月1日午前10:05~10:55まで50分間、ニュースと交通情報をはさんで、NHK第一のラジオのインタビュー番組「すっぴんインタビュー」に出られました。

ハーモニカの解説に始まり、ハーモニカに取りついたらきっかけ等話をされ、最近発売されたCDの中から自分のために作曲された「諸刃の剣」と以前のCDから「やさしさに包まれて」、また生演奏で「リベルタンゴ」と「マイ・ハート・ウイル・ゴー・オン」を演奏された。

このほかにも、次の通り、多くのテレビ・ラジオに登場されました。

◎9月8日23:00~30分、BSジャパンCh7の「Enter the Music」で、藤岡幸夫指揮の関西フィルと演奏。対談と次の曲を演奏。写真参照

カッチーニのアベマリア、映画音楽ひまわり、チックコリアの「スペイン」の一部、見上げて

ごらん夜の星を、モーツァルトのオペラ「魔笛」から「夜の女王の Aria」。

◎10月6日火曜日京都テレビの「ぼじボジたまご」に出演。写真参照

◎10月9日金曜日、08:00 読売テレビ 週日毎朝放映の「スッキリ!!」に出演。リベルタンゴを生演奏。写真参照

◎10月11日日曜日21:00 MBSラジオ「おとなの駄菓子屋」で角淳一と対談、55分間。演奏は「ひまわり」と「ベガの涙」であった。写真参照

◎10月13日火曜日20:54 テレビ大阪の「開運なんでも鑑定団」に、同人作曲・演奏の「ベガの涙」(同人の最近のCDエル・ムンドに収録)がバックに使われていました。

◎10月18日日曜日20:30 KBS京都ラジオ「メインストリートをつっ走れ」。



南里沙 2015年9月8日 BSジャパン
本人のブログから



南里沙 2015年10月9日 読売テレビ 「スッキリ!!!」



南里沙 2015年10月9日 読売テレビ 「スッキリ!!!」



南里沙 2015年10月11日 MBSラジオ「おとなの駄菓子屋」で角淳一と対談。(本人のブログから)

5/京都テレビ
075(431)2160

5.57 5時30分 6.00 買い物プラス
7.00 買い物30分 キャプテン
8.00 通販パラダイス 29分
8.30 至目で聴く 函(字幕)
9.00 音楽交差点 25分
9.30 けんこうタウン
10.00 あなたがいるから...
10.30 ほじボジたまご 最新
スマートフォン事情▽
大人も楽しめる絵本▽
クロマチックハーモニ
カ奏者・南里沙◇主

8.00 5時05分 すっぴん!
川島明▽大喜利・イ
ルカの調教師▽本・
米光一成▽ハーモニ
カ奏者・南里沙◇主
NHK

10/9



2015年10月6日京都テレビの「ほじボジたまご」

南里沙がサントリーホールでニュー・シネマ・パラダイス等5曲も

吉村 則次

前号 p24 でお知らせした当連盟会員の南里沙さんの、2015年10月3日土曜日の東京のサントリーホールでの演奏。

サントリーホール・フェスティバル 2015 オープニング・フェスタ

——Sounds カーニバル——

南里沙さんは、ギター渡辺具義さんの伴奏でシェナンドー、スペイン、ウィスキーがお好きでしょ、と、東京交響楽団 指揮藤岡幸夫で、ニュー・シネマ・パラダイスとエル・クンバンチェロを演奏された様子。



提供 寺村 安雄

Stein Song

Ab長調
One-Step

乾杯の唄

福島常雄作曲

ワンステツブ⁶/₈

f 5 | 6 5 #4 5 0 5 | 6 5 #4 5 0 6 | 5 6 5 4 3 2 | 1 0 0 5[^] ||

mf 5 - . | 5 6 5 #4 | 5 . i . | 3 - . | 5 0 0 i i | 2 . i . | 7 - . |

6 - . | 6 - . | 6 #5 6 7 | 6 0 4 3 | 2 . 2 . | 5 6 7 i | 2 . #2 . |

3 - . | 3 | 5 5 5 5 5 | 5 - . | 5 6 5 #4 | 5 . i . | 3 - . |

fz 5 0 0 i i | 2 . i . | 7 - . | 6 - . | 6 . 6 6 | #5 6 7 i |

3 - . | 5 . 5 5 | 5 5 #4 5 | 3 . 2 . | i | 5 6 5 3 | 1 0 0 1 | 3 3 ||

3 . 3 0 3 3 | 3 . 3 0 3 3 | 3 4 3 2 1 7 | i 7 6 0 2 2 | 2 . 2 0 2 2 |

2 . 2 0 2 2 | 2 3 2 1 7 6 | 7 6 5 0 3 3 | 3 . 3 0 3 3 | 3 . 3 0 3 3 | 3 4 3 2 1 7 |

i 7 6 0 2 2 | 2 . 2 0 2 2 | 2 . 2 0 2 2 | 2 3 2 1 7 6 | 5 0 5 . :| i 5 6 5 3 | 1 0 0 1 0 ||

乾杯の唄、ラ・パロマ この2曲の出稿元は1934（昭和9）年発行の「東京音楽書院発行 福島常雄著、[ジャズハーモニカ奏法]」から。

La Paloma

ラ・パロマ

長調

Allegretto

福島常雄編曲

原曲（芥川編曲） $\frac{2}{4}$

5 | 5 — | $\overbrace{5345}^3 \overbrace{6}^3$ | $\overbrace{7167}^3 \overbrace{5}^3$ | 4 — | 4 0 5 |

2 — | $\overbrace{2\dot{3}\dot{1}}^3 \overbrace{2\dot{7}}^3$ | $\overbrace{1\dot{6}7}^3 \overbrace{5}^3$ 4 | $\overbrace{3\cdot 5}^3 \overbrace{1\dot{5}}^3$ || $\overbrace{1\cdot 5}^3 \overbrace{1\dot{5}}^3$ | $\overbrace{7\cdot 5}^3 \overbrace{7\dot{5}}^3$ | $\overbrace{7775}^3 \overbrace{7\dot{5}}^3$ ||

1 · $\overbrace{5\dot{1}}^3 \overbrace{1\dot{5}}^3$ | $\overbrace{3\cdot 5}^3 \overbrace{1\dot{5}}^3$ | 5 — | $\overbrace{5345}^3 \overbrace{6}^3$ | $\overbrace{7167}^3 \overbrace{5}^3$ | 4 — | 4 0 2 |

2 — | $\overbrace{2\dot{3}\dot{1}}^3 \overbrace{2\dot{7}}^3$ | $\overbrace{1\dot{6}7}^3 \overbrace{5}^3 \cdot 4$ | 3 — | 3 0 5 | 5 — | $\overbrace{5345}^3 \overbrace{6}^3$ |

$\overbrace{7167}^3 \cdot 5$ | 4 — | 4 0 2 | 2 — | $\overbrace{2\dot{3}\dot{1}}^3 \overbrace{2\dot{7}}^3$ | $\overbrace{1\dot{6}7}^3 \overbrace{5}^3 \cdot 4$ |

3 — | $\overbrace{1\dot{1}\dot{1}\dot{1}}^3 \overbrace{1\dot{7}}^3$ | $\overbrace{2\dot{2}\dot{1}}^3 \overbrace{7\dot{6}}^3$ | $\overbrace{6\dot{5}}^3 \cdot$ | 5 — | $\overbrace{7777}^3 \overbrace{7\dot{6}}^3$ | $\overbrace{6\dot{5}\dot{5}}^3 \overbrace{5\dot{6}}^3$ |

$\overbrace{54}^3 \overbrace{3\dot{}}^3$ | 3 — | $\overbrace{1\dot{1}\dot{1}\dot{1}}^3 \overbrace{1\dot{7}}^3$ | $\overbrace{2\dot{2}\dot{1}}^3 \overbrace{7\dot{6}}^3$ | $\overbrace{6\dot{5}}^3 \cdot$ | 5 — | $\overbrace{7777}^3 \overbrace{6}^3$ |

$\overbrace{6\dot{5}\dot{5}}^3 \overbrace{5\dot{6}}^3$ | $\overbrace{54}^3 \overbrace{3\dot{}}^3$ | $\overbrace{3\dot{5}\dot{5}}^3 \overbrace{5\dot{6}\sharp 4}^3$ | 5 — | $\overbrace{1\dot{5}\dot{5}\dot{5}}^3 \overbrace{5\dot{6}}^3$ | 7 2 |

$\overbrace{2\dot{3}\dot{1}}^3 \overbrace{2\dot{7}\dot{1}}^3$ | $\overbrace{6\dot{7}\dot{1}}^3 \overbrace{3\dot{2}}^3$ | $\overbrace{2\dot{3}\dot{4}}^3 \overbrace{6\dot{5}}^3$ | 3 — | $\overbrace{1\dot{5}\dot{5}\dot{5}}^3 \overbrace{6\dot{\sharp} 4}^3$ | 5 — |

$\overbrace{1\dot{5}\dot{5}\dot{5}}^3 \overbrace{5\dot{6}}^3$ | 7 2 | $\overbrace{2\dot{4}\cdot 3}^3 \overbrace{2\dot{3}\dot{1}}^3$ | $\overbrace{2\dot{7}\cdot 1\dot{3}}^3 \overbrace{2\dot{2}}^3$ | $\overbrace{2\dot{3}\dot{4}}^3 \overbrace{6\dot{5}}^3$ | $\overbrace{1\cdot 5\dot{1}}^3 \overbrace{1\dot{5}}^3$ || $\overbrace{1\cdot 5\dot{1}}^3 \overbrace{1\dot{0}}^3$ ||

H企画 ハーモニカフリースタイルコンサート

梁木 進

11月8日(日) 新大阪ココプラザにおいてH企画ハーモニカフリースタイルコンサートが行われた、今回は高山美千代さんを中心にハミングバズ、梁木進、ハワイアングループ「ブメハナ」が2時間30分、200人の会場ほぼ満席で盛大に行われました。

H企画では12月23日に同会場において、クリスマスコンサートを開催します。ハーモニカの指導者と、日頃舞台裏で活躍している方々の演奏会です。ご来場をお待ちしています。

スマートフォンのQRコードで読み取り動画を見ることが出来ます。



村上浩一さん 91歳のハーモニカ奏者として 朝日テレビに15分出演

吉村 則次

2015年9月16日水曜日午前10:53 ABCテレビの「西川きよしの おしゃべりあるき目です」に、当連盟常任顧問の村上浩一さんが「91歳のハーモニカ奏者」として出演された。

神戸三宮の山下ピアノのハーモニカ教室に於いて、西川きよしのインタビューを受け、レッスン風景及びソロ演奏が放映された。15分17秒。写真参照



村上浩一 2015年9月16日 Ch. 6
西川きよしのあるき目です

主人より 信じていける ハーモニカ
 夫婦とも ハモニカ吹いて 幸せ家庭
 妻の愚痴 消音ボタン あればいい
 ハーモニカ 消音ボタン あればいい
 ハーモニカ ひろがるすつきり 下半身
 災害時 持ち出し袋に ハーモニカ
 ハモニカを おまもりにして 閑空へ
 ハーモニカ いずみホールで 吹く夢見る
 中高音 リズムが大切 ハーモニカ
 ハーモニカ 何年たっても 恥さらし
 ハーモニカ 泣いて笑って 五七五
 ハーモニカ 口の横から たまーにもれ
 ハーモニカ 空気と水は まれにもれ
 もうよさんか もう言われない 主人から
 中高音 ハモニカ教室で 曜日知る
 ハモ祭り 広いステージ 薄氷
 ハーモニカ なければただの 他人同志
 ハーモニカ 恋を取り持つ ほどでなし
 ハーモニカ 加速して行く いつまでも
 ハーモニカ あなたとわたしの アロマリッチ
 ハーモニカ 葉に代わる 清涼剤
 ハーモニカ これがなければ 今はない
 ハーモニカ そろそろ決めよう 終わりのこと
 ハーモニカ 常にときめく 心です。
 夫婦仲 うまく行ってそう B o m と B o a (研修会)

編集局より

編集局 浅井 瀧子

新しい年が始まりました。皆さまお元気ですか。本年もよろしくお祈りします。

「教室便り」を掲載することになったのは2015年1月202号からで、1年になりました。

この間に23教室をご紹介することができました。ご協力有難うございました。

また、発表会や活動状況の報告等、ご投稿いただきましたので、会員の方々も興味深く読んでいただけたと思います。

昨年1月号には「関西ハーモニカ・ポップス合奏団 第39回定期演奏会開催さる」の記事を掲載しましたが、今年の第40回定期演奏会をもって解散するという、村上浩一会長の「解散あいさつ」の文書を1年後に掲載することになるとは……。驚きと大変残念な思いをいたしております。長い歴史の中で団員の方々や、また定期演奏会などを楽みにしてこられた皆さまにとっても、惜別の念をもたれておられることでしょう。

(団体会員新規入会者) (2015年度)

(2015. 11. 15) 現在

2015	団体名	団体会員名					
24	ハーモニカイズ・アバンドーネ	新駿河光子					
46	ソフィア堺アンサンブル	西側 優子					
63	和歌山ハーモニカクラブ	平井 孝					
26	アンサンブルレインボーク京橋	久本久美子	廣瀬 明弘				
33	尼崎ハーモニカエコーズ	北垣 勇	三角 昌子				
13	わかくさハーモニカ会	明山 次夫	鈴木 岐術				
30	朝日JTBアンサンブル	入江 章次	橘 衣代				
2	梁木進ハーモニカ教室	豊田きみ子	松本美佐子	伊藤市人			
60	八木市民センターハーモニカクラブ	山岡 明					

10月号に掲載を漏らしたものです。(編集部)

11月8日(金)吹田市メイシアターでの第40回定期演奏会を最後に、関西ハーモニカポップス合奏団が解散となった。46周年でその歴史を閉じたことは誠に残念と言わざるを得ない。

1969(昭和44)年に故酒井会長と編曲、指揮の白鳥さん、織田さんらと私の父、吉森によって設立された。私は当時高校生だった。母と妹二人ともに第一回の定期演奏会に出かけたのを鮮明に覚えている。関西ハーモニカポップスの事務局は阿倍野区の私の家だった。1976(昭和51)年日立ホール、母と妹は受付などを手伝い、当時絵本出版社の編集部には私はカメラ係だった。父に反発してハーモニカを吹いていなかったが、コンサートには出かけていた。ポップスの定期演奏会ではいつも父の独奏があった。

父は、1985(昭和60)年7月11日(木)初のリサイタルを大阪府立文化情報センターで開き、トリオ、合奏も加わり、母の舞に父が詩吟を披露した。7月11日という日が特別な日に

なった。私の日本ハーモニカ賞受賞のお祝い(太閤園)のパーティーの2004(平成16)年7月11日に親子で「荒城の月」を演奏したが、一年後の同じ日(7月11日)に逝去。私が出社を辞めてモンゴルに入れ込んだために、父の本2冊、CD2本を制作、なぜモンゴルに?の謎が解けた。モンゴルの革命記念日が7月11日であった。そして父の死後に現れた今のマネージャーの誕生日が7月11日というところまでいくと、これは人間業ではない。何かに動かされているとしか言いようがない。

ポップス解散からいろいろなことに話しが飛んだが、父をはじめ酒井会長、白鳥さんや仲間たちと今、天国で関西ハーモニカポップスが結成されているに違いない。46年の長きにわたりポップスを愛してくださったハーモニカ仲間感謝の意を表したい。

もり・けん



次号
締切日

次号 第207号 (2016年4月号) の
原稿締切りは **2月15日**(月)、会報編集室必着でお願いいたします。
同封物締切りは3月5日(土) 発行は3月中下旬予定。

関西ハーモニカ連盟 会報 第206号 (2016年1月号)

発行人 吹上 晴彦

編集人 もり・けん

発行所 関西ハーモニカ連盟 会報編集室

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F 関西ハーモニカ連盟事務室内

TEL 06-6354-0323 FAX 06-6353-1393

e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp

印刷・製本 株式会社カード & メディア



会員異動のお知らせ (2016年01月号) 2015. 11. 15現在

組 織 部 長

当連盟では名簿を公開していますが、本人の申し出があれば個人情報(住所・電話番号等)を非公開に出来ることが、2004.07.12の常任理事会により決議されました。また、2014.08.28常任理事会で、会員異動のお知らせの住所表示は市名までにするとなりました。会報205号(2015年10月号)でお知らせ以降の会員異動は、次の通りです。(敬称略)

(個人会員入会)

会員番号	氏 名	〒	住 所	受付日
	なし			

(団体会員入会)

(別表の通り)

(団体入会)

団体番号	団 体 名	代 表 者	受付日
	なし		

(団体代表者登録)

団体番号	団 体 名	代 表 者
	なし	

(団体名変更)

団体番号	(新) 団 体 名	(前) 団 体 名
	なし	

(団体代表者変更)

団体番号	団 体 名	(新) 代 表 者	(前) 代 表 者
24	ハーモニカアンサンブル「アバンドーネ」	熊谷 正信	石塚 勝己
3	NHK神戸マリンハーモニー	吉村 望	佐良 朝弘

(住所等変更)

個人番号	
	なし

(住所等訂正)

番号	
1 個人658	山口菜美代 ハーモニー10月号裏表紙「会員異動」(住所等変更)塩谷北町⇒塩屋北町
2 団体51	会員名簿P.22ハーモニカクラブ北千里「太田香代子」⇒「太田香代子」
3 団体27	会員名簿P.19甲風アンサンブル「池谷政信」⇒「池谷正信」
4 団体54	会員名簿P.22ハーモニカアンサンブル青垣「久米明子」⇒「久米昭子」

(退 会)

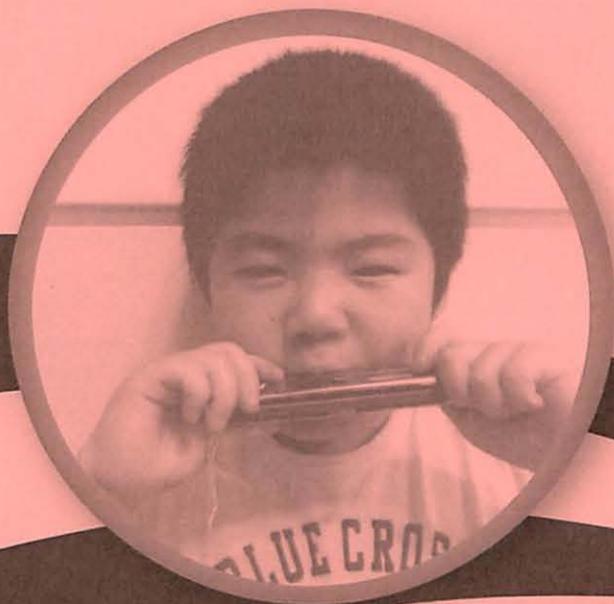
会員番号	氏 名・名 称	理 由	受付日
1 648	戸貝ひと美	ご逝去	2015.09.26
2 553	橋本哲男	ご逝去	2015.10.17

(団体退会)

団体番号	団 体 名	代 表 者	受付日
1 45	伊丹ラスタハーモニカエコーズ	竹川 俊明	2015.09.11

2015. 11. 15現在の個人会員は276名、団体会員は806名(67団体)です。

お願い：個人会員の入会・退会、団体会員の入会、住所・住居表示・電話番号・市外局番等名簿記載事項の変更は必ず組織部へお知らせ下さい。



募集中!!

**ハーモニカ
と
ワンショット**

お子さん、お孫さん、ご家族の方々、親しい仲間、かわいいペット、大切にしているもの、風景など…ハーモニカと一緒に写っている写真を広く会報読者から募集しています。採用分は会報の表紙または裏表紙に掲載いたします。ふるってご応募ください。プリントまたは写真データを郵便またはメール添付便で下記までお送りください。

関西ハーモニカ連盟会報編集室「ハーモニカとワンショット」係

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F 関西ハーモニカ連盟事務室内
e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp